

【Ⅰ．事業活動の概要】

Ⅰ．一般情勢

我が国の経済は、現在、長きにわたったコストカット型経済から脱却し、デフレに後戻りせず、「賃上げと投資が牽引する成長型経済」に移行できるかの分岐点にある。こうした中、政府は、賃金上昇が物価上昇を安定的に上回る経済を実現し、「賃上げと投資が牽引する成長型経済」への移行を確実なものとするため、日本経済・地方経済の成長、物価高の克服及び国民の安心・安全の確保を三つの柱とする「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」を策定し、その裏付けとなる令和6年度補正予算を迅速かつ着実に執行し、総合経済対策の効果を広く波及させていくとしている。

また、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり景気は緩やかな回復が見込まれるが、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外経済の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、アメリカの政策動向や中東情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があるとされている。

トラック運送業界に関する諸問題について、2024年4月よりトラック運転者にも適用が開始された、働き方改革関連法に基づく改正改善基準告示（時間外労働時間上限規制）は、トラック運転者の労働環境に大きな影響を与えた。労働環境の整備に必要な適正運賃・料金収受の指針となる「標準的な運賃」の届出の促進に努め、会員事業者の届出は70%を超えたが、物価上昇等により増加した燃料費などの輸送コストを適正に価格転嫁した運賃収受の取り組みは、荷主企業との価格交渉もなかなか進展せず、さらには安定した就労人材の確保が難しく、トラック運送事業者は大変厳しい状況であった。他方、令和5年7月に発足した「トラックGメン」は、荷主企業等へ是正指導を行うなど成果を挙げているが、情報収集機能の強化と物流産業全体の取引適正化を進めるため、トラックGメンを「トラック・物流Gメン」へ改組して体制を拡充し、荷主対策の深度化を更に推進するため、政令により適正化事業実施機関から適正化事業調査員（以下Gメン調査員とする）が選任され「トラック・物流Gメン」「Gメン調査員」が連携して、荷主対策等の深度化の推進に努めた。

その様な中、「社団法人認可50周年」を迎えた一般社団法人埼玉県トラック協会（以下「埼玉県トラック協会」とする。）では、「物価高騰対応重点支援地方交付金の追加に伴う燃料高騰に対する影響緩和のための支援に関する要望書」を大野埼玉県知事へ手渡し、県内63市町村へ送付した。その結果、埼玉県では物価高騰対応重点支援地方交付金を活用した「重点支援地方交付金」の中から、公共的社会インフラを担うトラック運送事業者の経営改善に対する支援として20億円を超える予算をご承認いただき、県内のトラック運送事業者への支援金の交付が決定したほか、県内一部市町村でも開始されるなど、地域のトラック運送事業者に対し重点支援地方交付金によるご支援をいただいた。

さらに、埼玉県トラック協会では、現状や将来を見据えた新たな取り組みや従前の課題について深掘りした議論による機動性のある効率的な運営を目指すとともに、政府、公益社団法人全日本トラック協会（以下「全日本トラック協会」とする。）、更に他都道府県トラッ

ク協会と意識的連携ができるよう事業の見直し、新規事業の立上げ等を検討し理事会機能の強化を図り、会員事業者への支援を徹底し、発展的かつ革新的な協会事業運営を目指してきた。

今後もトラック輸送の公共的使命を果たすべく、より安定的な輸送力の確保と安心、安全で質の高い輸送サービスを提供していくため、安全、環境、労働、災害、働き方、経営支援、適正化事業、ドライバーの安全運行の確保等、諸対策を積極的に推進した。

Ⅱ. 事業活動

1 会員及び車両状況 (令和 7 年 3 月31日現在)

種 別		令和 6 年度	令和 5 年度	備 考
会 員 数		2,444社	2,443社	入会 60社 退会 59社
車 両 数	普 通 車	68,747台	68,009台	738台
	小 型 車	3,657台	2,581台	1,076台
	計	72,404台	71,590台	1,814台

2 主な事業活動

【最重点施策】

(1) 物流革新に向けた政策パッケージに基づく「2024年問題」への対応

① 時間外労働時間の上限規制960時間及び改正改善基準告示の遵守

「改正改善基準告示の解説セミナー」を令和 6 年10月 4 日に開催し、68名の参加をいただいた。また、埼玉労働局から担当者を派遣いただいた「関東運輸局・埼玉労働局・公正取引委員会・埼玉県産業労働部 合同説明会」を令和 6 年 8 月 8 日に開催し、100名の参加をいただき、同じく「関東運輸局・埼玉労働局・関東経済産業局・埼玉県共催持続可能な物流の実現に向けたセミナー」を令和 7 年 2 月26日に WEB 併用で開催し、会場98名、WEB105名の参加をいただき、改正改善基準告示について周知し、会員事業者の法令順守を図るとともに関係者に対し「2024年問題」に関する内容について周知を図った。

② 商慣行の見直し及び取引環境の改善による長時間労働及び多重下請構造の是正

「物流革新に向けた政策パッケージ」の具体的政策に掲げる商慣行の見直し、取引環境の改善及び物流の効率化に向け、学識経験者、経済団体、荷主企業や荷主関係団体、更にはトラック運送事業者と関係行政機関である関東運輸局 埼玉運輸支局と厚生労働省 埼玉労働局で組織される「トラック輸送における取引環境・労働時間改善埼玉県地方協議会」へ協力し、「埼玉県下におけるトラック輸送の取引環境・労働時間等に関する実態のアンケート調査」を会員事業者及び荷主企業へ実施した。令和 7 年 3 月18日に調査・検証結果について議論を行い、荷主企業との健全な関係構築による労働時間の改善に向けた取組みについて検討した。また、今年度は埼玉県もオブザーバーとして参加し、「埼玉の持続可能な物流の確保に向けた取組」につい

て説明がされた。また、国土交通省主催「改正物流法施行についての事業者向け説明会」を令和7年2月20日に開催し、179名の参加をいただき、関東運輸局主催「物流の2024年問題に関する説明会」を令和7年3月10日に開催し、埼玉県トラック総合会館（以下「トラック総合会館」とする。）77名、埼玉県トラック総合教育センター（以下「総合教育センター」とする。）56名の参加をいただいた。これにより、改正物流法施行に係る規制的措置等について会員事業者、荷主企業の理解の深度化を図った。

③ 荷主企業との連携による物流の効率化に向けた取り組み

荷主企業とトラック運送事業者との連携による輸送秩序確立及び輸送の効率化による労働環境改善への相互理解を深め、2024年問題解決への情報共有を図るため、物流セミナーを開催し、元サンスターグループ CLO 流通経済研究所 荒木協和氏を講師として招き「日雑業界における発着荷主と物流企業の連携によるドライバー労働環境の改善」について講演を賜り、荷主企業、会員事業者合せて100名の参加をいただき、問題解決への一助とした。

(2) 大規模自然災害等の発生時における緊急支援物資輸送体制の確立並びに災害物流専門家の更なる育成

① 大規模自然災害等の発生時における緊急支援物資輸送体制の確立及び迅速な対応
ア. 大規模自然災害等の発生時における埼玉県及び市町村との連携

総合教育センターを、「広域支援拠点」とする協定を令和5年9月6日に埼玉県と締結し、大規模自然災害等の発生時、緊急支援物資等の集積場所や全国からの警察、消防等の救援部隊の集結場所として活用していくこととした。さらに、災害発生時の円滑な緊急支援物資輸送の確保を図るため、埼玉県トラック協会及び埼玉県トラック協会各支部（以下「協会各支部」とする。）と埼玉県及び各市町村で、緊急支援物資輸送拠点施設の現場確認を令和5年度よりスタートさせ、災害発生時の搬出入口や利用できる設備、備蓄状況等の把握や確認、施設台帳の作成を行い、情報を共有し連携強化を図ることとした。

○ 埼玉県トラック協会、熊谷支部と埼玉県

埼玉県玉井試験場（鳥インフルエンザ等防疫設備保管所）	令和6年6月12日
○ 草加支部と草加市	草加市民体育館 令和6年7月26日
○ 寄居支部と寄居町	寄居町立城南中学校 令和6年8月19日
○ 戸田・蕨支部と戸田市	戸田市スポーツセンター 令和6年10月29日
○ 小川・松山支部と東松山市	東松山市中央防災倉庫 令和6年11月26日
○ 川越支部と川越市	川越市なぐわし公園 令和6年12月20日
○ 吉川支部と松伏町	松伏町防災備蓄センター 令和7年1月28日
○ 北埼玉支部と羽生市	羽生市産業文化ホール 令和7年2月14日

イ. 緊急支援物資輸送への対応

大規模自然災害等の発生時に迅速・的確な緊急支援物資輸送を行うため、九都県市防災訓練をはじめとする各種訓練等への参加・協力を行い、緊急時対応力の向上を図った。

○ 九都県市物資輸送訓練参加

浦和支部、大宮支部、岩槻支部、いるまの支部 令和6年8月6日～10月20日

○ 三県（埼玉県、群馬県、新潟県）合同防災訓練参加

会場：新潟運輸株式会社 長岡支店

令和6年10月24日

○ 緊急物資輸送訓練助成金の交付 5支部

ウ．大規模自然災害等及び事故災害発生時の支援

大規模自然災害や事故等の局地災害発生時に迅速に出動して、災害医療活動が円滑に行えるよう埼玉県特別機動援助隊（埼玉 SMART）の登録機関（戸田中央総合病院）へ活動用車両1台を贈呈した。

エ．大規模自然災害等の発生時に被災した会員事業者の支援

災害などの緊急事態に遭遇した場合において、被害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための手法、手段などを取り決めておく BCP（事業継続計画）の活用を働きかけた。

○ BCP（事業継続計画）策定支援セミナーの開催

開催日 令和6年7月29日（金）

開催場所 トラック総合会館

講師 公益財団法人埼玉県産業振興公社 BCP アドバイザー 黄野吉博氏

参加者 会場26名 WEB26名

オ．その他防災、災害対策に資する取り組み

○ 防災セミナーの開催

令和6年8月21日（水）午後2時00分よりトラック総合会館において、講師に吉住 潔氏（公益社団法人熊本地道トラック協会 前専務理事）をお迎えし、「熊本地震における支援物資輸送の混乱と対応」と題し講演いただき、会場32名、WEB91名（内自治体参加者41名）が受講した。

○ 災害時対応発電機等助成

日頃から災害に備える会員事業者支援として「災害時対応発電機」及び「防災備品」の購入に対し購入費用の一部を助成した。

・発電機、防災用品に対する助成 62件 2,936,000円

② 大規模自然災害等の発生時に備えた災害物流専門家の育成

大規模自然災害等の発生時における緊急支援物資輸送では、物資集積拠点における支援物資の仕分け、管理、輸送等が適切に運用できず、避難所等への円滑な緊急支援物資輸送に支障をきたす事例の発生が課題となっている。そのため大規模自然災害等に備え、緊急支援物資の仕分け、管理、輸送等の知識を有する専門家の育成を進めてきた。発災に伴う自治体の要請に基づき専門家を派遣することにより、避難所等への円滑な緊急支援物資輸送を行うため、全日本トラック協会の協力を得て災害物流専門家研修を開催し、計51名の災害物流専門家を育成し、累計育成者は118名となった。

○ 第1回

開催日 令和6年5月29日（水）～30日（木）

開催場所 総合教育センター 1階多目的ホール

参加者 育成専門家18名 その他オブザーバー参加 自治体職員 5名

○ 第2回

開催日 令和6年9月26日（木）～27日（金）

開催場所 トラック総合会館 6階大会議室

参加者 育成専門家33名 その他オブザーバー参加 自治体職員 7名

（3）改正「標準的な運賃・標準運送約款」による適正なコスト収受等転嫁対策の推進

「標準的な運賃」及び適正なコスト収受等転嫁対策について、関係行政である関東運輸局、公正取引委員会、関東経済産業局及び埼玉県から担当者を派遣いただき、「関東運輸局・埼玉労働局・公正取引委員会・埼玉県産業労働部 合同説明会」を令和6年8月8日に開催し、100名の参加をいただき、また、「関東運輸局・埼玉労働局・関東経済産業局・埼玉県共催 持続可能な物流の実現に向けたセミナー」を令和7年2月26日にオンライン併用で開催し、会場98名、WEB105名の参加をいただいた。各機関の取り組みについて会員事業者、荷主企業へ周知を行った。

（4）トラックGメンとの連携による荷主対策の深度化の推進

① 令和5年7月に発足したトラックGメンは、これまで荷主等に対して1,000件超の是正指導を行なうなど、着実に成果を挙げている。一方、荷待ち時間の削減等にあたり、倉庫業の取組は寄託者である発・着荷主の協力が必要であり、サプライチェーン全体の取引環境を適正化するために倉庫業者からの意見聴取や情報収集も必要な状況になっている。このような状況を踏まえ国土交通省は令和6年11月1日より、情報収集機能の強化を図り、物流産業全体の取引適正化を進めるため、トラックGメンを「トラック・物流Gメン」へ改組し体制を拡充した。令和6年8月には荷主対策等の深度化を図るため、政令により適正化事業実施機関が適正化事業調査員（以下Gメン調査員とする）に選任されたことにより「トラック・物流Gメン」と連携し、巡回指導等を中心に荷主対策等の深度化の推進に努めた。

（5）燃料高騰対策等の推進

トラック運送事業者が、燃料価格高騰や物価高騰の苦境に直面する中、令和6年11月22日に閣議決定された「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」に、「物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を引き続き支援するために物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（重点支援地方交付金）を追加する」旨が盛り込まれ、令和6年11月29日に令和6年度補正予算（第1号）案が閣議決定され、重点支援地方交付金（推奨事業メニュー分）として6,000億円が追加計上された。内閣府が示す推奨事業メニューでは、物流事業者に対する支援も明記されており、これを受け、埼玉県トラック協会では、埼玉県及び県内63市町村に燃料高騰に窮するトラック運送業界に対する支援について要望書を送付した。

（6）多様な施策による良質なドライバーの人材確保と教育

① 人材確保事業（インターンシップも含む）

労務管理、人材確保及び健康管理等に関するセミナーとして、「働き方改革セミ

ナー」を令和6年6月27日に開催し64名の参加をいただいた。更に「トラック運送事業者のための人材確保・労働環境改善セミナー」を令和6年11月26日に開催し52名の参加をいただき、労務管理を含む人材確保の一助とした。

- ② 大型、中型等上位免許取得に対する費用の一部助成事業就労者不足解消への一助とするため、上位自動車免許の取得費用等に対する助成事業を引続き実施した。

○ 大型自動車免許取得助成	<u>262名</u>
○ 中型自動車免許取得助成	<u>133名</u>
○ 準中型自動車免許取得助成	<u>48名</u>
○ けん引自動車免許取得助成	<u>35名</u>

- ③ フォークリフト運転技能講習及び従事者安全教育に対する費用の一部助成事業
労働災害事故防止の基本となる、フォークリフトの正しい運転技能を習得するためフォークリフト運転技能講習修了証の取得者に費用の一部を助成するとともに、その他の荷役作業に必要な技能講習修了者に対しても講習費用の一部を助成した。また、テールゲートリフターに関する講習費用に対する一部助成を行った。

○ フォークリフト運転技能講習	<u>255名</u>
○ フォークリフト運転従事者教育	<u>17名</u>
○ はい作業主任者技能講習	<u>2名</u>
○ テールゲートリフター特別教育講習	<u>1名</u>
○ テールゲートリフター インストラクター養成講習	<u>17名</u>

- ア. 労働災害防止対策研修（陸上貨物運送事業労働災害防止協会 埼玉県支部（以下「陸災防埼玉県支部」とする。）と共催）

荷役作業の手順及び荷役機器の基本操作等を確認し、更に荷台等からの墜落・転落を防止するため、陸災防 埼玉県支部と連携し「陸運事業者のための安全マネジメント研修」を令和6年8月29日に開催し72名の参加をいただき、労働災害事故防止を図った。

- ④ 働きやすい職場認証制度（運転者職場環境良好度認証制度）の広報及び一部助成人材確保のため、国土交通省が創設した「働きやすい職場認証制度」において、新たに認証を受けた42社に対して助成を行った。

- ⑤ 外国人労働者の受け入れに向けた対応策

特定技能制度の見直しによる外国人の受け入れを見据え、外国人ドライバーの導入制度に関し、国、全日本トラック協会の動向及び情報提供のため、令和7年1月20日及び21日に「外国人ドライバー雇用促進セミナー＆相談会」を実施し、2回計100名の参加をいただいた。

（7）交通及び労働災害事故の防止対策の推進

- ① 交通事故防止対策事業

- ア. 運転者の教育教材としての「DVD」の貸出し

会員事業者への交通安全教育用教材として、DVDの貸出し事業を推進し、種別として交通関係105枚、健康関係11枚、災害関係6枚を在庫として取り揃え、貸出し実績については、会員事業者延べ121事業者363枚の貸出しを行い社内教育の一助とした。また、会員事業者の利便性の向上を図ることから、総合教育セン

ターでの受け取りを可能とした。

イ. 「交通安全大会」「さいたまトラックファミリーフェア2024」による啓発活動

交通事故防止及び労働災害防止への啓発として開催している「交通安全大会」においては、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に分類されたことから、当初の一般社団法人埼玉県バス協会、一般社団法人埼玉県乗用自動車協会、埼玉県倉庫協会の3団体との共催とし500名の参加による開催となった。また、「さいたまトラックファミリーフェア2024」においては、協会施設の有効活用を図ることから、総合教育センターにて初めての開催となり、6,300名と多くの来場者が訪れた。

ウ. 交通安全指導事業（交通安全体験車、自転車シミュレータ、交通安全 VR の活用）

交通安全体験車サイトくんによる交通安全教育活動を66回実施し、会員事業者及び一般県民に対し幅広く交通安全の重要性をご理解いただいた。また、自転車シミュレータを活用した交通安全指導事業では、協会各支部で開催するイベント等への貸し出しを行い、交通安全啓発を行った。

エ. 協会各支部への支援（交通安全研修等）

協会各支部への支援対策として、支部活動の活性化を促すことから、7支部へ交通安全研修等の開催費用の一部助成を行った。

オ. 事故防止研修、安全運転コンクール及びトラックドライバー・コンテストの開催

○ 交通事故防止対策として、会員事業者内での安全意識の高揚を図ることから、安全運転コンクールを開催した。250事業者1,005チームが参加し、優秀事業所表彰に214事業所603チーム、優良事業所表彰に13事業所19チームが受賞し、交通事故の削減を図った。

○ 交通安全意識の高揚と運転技術向上を図るため令和6年7月7日に開催したトラックドライバー・コンテスト埼玉県予選大会には、14事業者46名が参加した。また、埼玉県予選の上位入賞者4名に対し、全国大会に向けた事前練習会を総合教育センターにおいて新たに開催し、全日本トラック協会主催の全国トラックドライバー・コンテストへ出場した11トン車の部門では、準優勝という優秀な成績を収めた。

○ 事故防止研修の一環として、特にトレーラによる事故防止を図るため令和6年10月9日、車輪脱落事故の再発防止のための点検整備の重要性とトレーラの安全装置（ABS 及び横転抑制装置）の有効性について動画を用いて解説し、令和4年4月1日に施行された新たな特殊車両通行制度である「特殊車両通行確認制度」等、最近の関係法令の改正内容について研修していただくため、「トレーラの安全な使用及び関係法令改正に係わる研修会」を開催し28名が受講した。

○ 事業用トラックにおける事故の傾向と防止対策を推進するため令和7年2月5日「プラン2025目標達成フルセミナー」を開催し35名が受講した。

カ. 関係行政等の行う事業の賛同・後援

○ 埼玉県警察が推進する「飲酒運転根絶・KEEP38プロジェクト」及び「歩行

者・高齢者の事故防止対策」に賛同し、「KEEP38プロジェクト」の周知・賛同を促すことからポスターを作成し会員事業者へ配布した。模範運転の周知及び夜間における交通事故防止を図るため、埼玉県警察が行う諸施策に協力したほか、春の全国交通安全運動（令和6年4月6日～4月15日）、秋の全国交通安全運動（令和6年9月21日～9月30日）及び埼玉運輸支局が行う年末年始輸送安全総点検（令和6年12月10日～令和7年1月10日）について、会員事業者には会報、ホームページにより広報した。また、秋の全国交通安全運動に合わせ、FMNACK5の番組とのコラボレーションを昨年に引き続き企画し、令和6年9月27日「FUNKY FRIDAY 秋の全国交通安全運動スペシャル」において、交通安全の広報や埼玉県トラック協会が行う様々な取り組みについて積極的に情報の発信を行った。

- 埼玉県との連携による高齢者の交通事故防止のための取り組みとして、民生委員及び交通安全母の会の会員による県内高齢者世帯訪問時に配布する交通安全に資する反射材を273,000個作成した。
- 埼玉県との連携による自転車等の交通安全啓発として、新高校1年生向けのリーフレットを62,000部作成し、自転車・電動キックボードの交通ルールや安全な利用に関する広報により、自転車等が起因する交通事故の防止を促進した。
- ドライバーの聴取率が高いFM NACK5を媒体に交通安全の意識高揚に資する諸活動を広報し、交通安全意識の高揚を図るため、スポットCMを繰り返して放送した。

キ. 安全装置等導入の各種助成

安全対策機器を活用した交通事故防止の推進を図ることを目的に各種安全対策機器の導入助成、チェーン規制対応助成（安全対策）及び飲酒運転防止装置（アルコール検知器）等への助成の拡充を以下のとおり行った。

- 後方視野確認支援装置・側方視野確認支援装置 1,116器
- デジタルタコグラフ・ドライブレコーダー 2,494器
- 車庫内事故防止装置 16器
- 飲酒運転防止装置（記録型81、遠隔地型12、車載器型60、管理用機器 3）
156器
- タイヤチェーン 69事業者 98台
- 自動点呼機器 32器

ク. 運転適性診断受診の助成・運転記録証明取得の助成

安全運転意識の向上と事故・違反の抑止として、会員事業者のドライバーに対する適性診断受診について、一般診断8,362名、初任診断5,099名、適齢診断1,002名に対し受診費用の助成を行った。また、運転経歴や無事故無違反証明書の取得に必要な運転記録証明取得については、36,605名に対し取得費用の助成を行った。

ケ. 「交通安全川柳コンテスト」の開催

交通安全や交通事故防止への気運を高めることを目的に、第4回目となる「交通安全川柳コンテスト」を開催し、交通安全部門560句と車輪脱落事故防止部門188句合わせて、748句の作品が寄せられた。厳正な審査の結果13作品が入賞し令和6年9月12日に開催した交通安全大会において、埼玉県トラック協会の交通安

全大使である林家たい平師匠をお招きして表彰式を開催し、会員事業者各社の交通安全意識の高揚を図った。

コ. 車輪脱落防止用トルクレンチ助成

近年大型車両の車輪脱落事故が増加している状況を踏まえ、タイヤ履き替え時の適正なホイールナット締付に必要な車輪脱落防止用トルクレンチの購入に対し費用の一部を30事業者に助成した。また、車輪脱落事故防止の啓発として、「車輪脱落事故防止セミナー」を総合教育センターで令和6年9月13日、令和6年9月25日の2回開催し、101名が参加しタイヤ脱着時における事故防止対策を図った。

サ. 事故予防管理事業として実施している、健康を起因とする事故防止対策については、睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査助成を2,113名、事故予防健康管理推進事業（健康診断・高年齢診断助成）を20,360名に対し行い、事故予防対策に努めたほか、定期健康診断の活用方法、睡眠時無呼吸症候群の基本知識及び高齢ドライバーの運転について演題とした「健康管理セミナー」を令和6年9月19日に開催し、58名の参加をいただいた。

（8）適正化事業の推進（D・E事業者の重点化）による法令遵守の徹底

① 適正化啓発対策事業関係

ア. 「安全性に対する取組の積極性」のサンプル集及び安全性優良事業所（Gマーク）の認定要件である運輸安全マネジメント制度の普及啓発を図るため資料を作成、周知するとともに、運輸安全マネジメントセミナーを令和6年5月17日に開催し、運輸安全マネジメント制度の「ガイドライン」について説明するなど、本セミナーに96名が参加した。

イ. 埼玉県トラック協会のホームページに寄せられる安全運転マナー・引越における一般ドライバーや消費者からの苦情申立の処理等については、トラック運送事業者名が把握できる内容のものは、直接トラック運送事業者へ連絡を行い、内容の確認及び再発防止を依頼し、トラック運送事業者が不明なものについては、埼玉運輸支局への報告として処理した。

ウ. 安全対策等について顕著な功績が認められるトラック運送事業所に対し、国土交通省表彰の推薦を行った。

② 適正化事業管理関係

ア. 適正化事業の円滑な事業展開を図るため、埼玉運輸支局との協議会を2回（令和6年8月23日、令和7年1月31日）開催し、巡回指導結果の報告及び対応について意見交換を行った。

イ. 行政機関との協力体制においては、行政が行う行政指導後の改善事項の適正な継続を確認する状況指導を行うほか、新規許可事業者及び営業所新設事業者における運輸開始後の新規巡回指導を実施し、事業施設の確保状況、運行・車両管理状況及び各種帳票類の整備状況等の確認を行い、併せて適正な管理に関する指導を行った。

ウ. 巡回指導業務の効率化・向上及び巡回指導における指導内容の充実強化並びに情報交換・情報共有を推進するため、全国貨物自動車運送適正化事業実施機関

(以下「全国適正化実施機関」とする。)、関東ブロックで開催する以下の会議に出席し、北関東ブロックでは埼玉県が当番県となり以下の会議を企画し指導員のレベルアップを推進した。

【全国適正化実施機関】

○ 特別研修 令和6年11月7日～令和6年11月8日

【関東・北関東ブロック】

○ 関東ブロック各実施機関との合同研修会 令和6年10月18日

○ 北関東ブロック各実施機関との合同研修 令和6年11月28日～令和6年11月29日

○ 関東ブロック各実施機関の指導員連絡協議会 令和7年3月12日

エ. 適正化実施機関の中立性、透明性を図るため学識経験者・荷主関係者・消費者関係者・労働組合代表者・マスコミ・トラック運送事業者代表者からなる適正化事業実施機関評議委員会を令和7年3月14日に開催し、巡回指導における現状説明のほか、巡回指導の在り方等について議論・検討を行った。

③ 輸送秩序確立対策事業関係

ア. 貨物自動車運送事業法及び関係法令遵守のため、関係行政機関との連携のもとに、巡回指導を計画的、効果的に推進し、1,079営業所への巡回指導を行い、2,792件の事項に対して改善要請を行った。

〈巡回指導実施状況〉

(単位：件)

実施件数	改善要請の項目			
1,079	事業計画等	帳票報告類	運行管理等	車両管理等
	303	154	1,263	448
	労働法規等	法定福利費	運輸安全マネジメント	合 計
	320	172	132	2,792

イ. 遵法意識の啓発・高揚を図るとともに、法令遵守の徹底について指導し、総合評価のD・E事業所に重点化指導を実施し、事業運営や違反等について早期改善を図るよう指導し大幅な削減を図った。

ウ. 埼玉運輸支局等との更なる連携による速報制度及び相互通報に伴う特別巡回への適切な対応に努め、本巡回を23件実施した。

エ. 引越事業者を対象とした講習会を全日本トラック協会より専任講師を招き、令和6年11月21日に引越基本講習を開催し、引越業界の現状や作業・接客マナー・運賃料金と標準引越約款等について講演いただき9名の参加があった。また、令和6年11月22日に引越管理者講習を開催し、標準引越約款の説明と引越関係法令・全日本トラック協会に寄せられた引越に係る輸送相談の実例紹介、トラブル発生時の賠償対応のグループ討議を行い22名の参加があった。

オ. 新規許可事業者に対し、埼玉運輸支局が行う運送事業の許可書交付時に行う指導講習会に参加し、運行管理・車両管理に関する関係法令及び適正化事業について説明し、トラック運送業界自身が築く安全意識の高揚と啓発に努めた。

④ 事故防止対策事業関係

- ア. 巡回指導を通じて、重大事故の要因となる過積載運行及び過労運転の防止や近年増加傾向にある整備不良等による大型車の車輪脱落事故防止について指導するとともに、従業員の健康管理の必要性を指導し、日常に点呼を行う際の健康状態、健康診断に基づく健康管理の徹底について啓発を行った。
- イ. 高齢者に対する事故では、更なる注意喚起を促すとともに、時間外労働時間の上限規制に向けて長時間労働の是正、過労運転に伴う事故防止に対する指導・監督の徹底に向けた啓発資料の作成・配布をした。
- ウ. トラック運送事業者及び荷主企業に安全運行の重要性を働きかけるため、埼玉県内に事業所を有する全てのトラック運送事業者から荷主企業に関する情報を収集し、埼玉運輸支局・埼玉県・埼玉県警察本部の協力の下に、荷主企業96社に対し、過積載運行防止に関する協力要請文書を送付した。
- エ. 過労運転に伴う事故防止に向け、国土交通省が作成した「自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う一般的な指導及び監督の実施マニュアル」を巡回指導時に配布し、啓発活動を行うとともに指導を実施した。

(9) 新技術を活用した物流 DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

① 経営安定化対策推進事業

ア. IT（インフォメーション テクノロジー）による物流効率化

IT ツールをはじめとする新しい技術は、「新しいこと」ができることと捉えがちであるが、先ずはこれまで出来たことをからデジタル化することで業務の効率化、生産性の向上となり、次へのステップへ踏み出せることとなる。このため、身近なところから IT 化することがスタートであるとして、2024年問題について、会員事業者のグループ会社で運送事業のデジタル化により物流効率化を図っている株式会社 TUMIX の協力を得て、令和 6 年 7 月 30 日に「DX 啓発セミナー」を開催し、41名の参加を得た。セミナーでは、2024年問題の取組における成功の分岐点について、独自に実施したアンケートに基づく報告、並びに IT 機器の運用について機器メーカーの担当者より説明を頂いた。

○ 講演テーマ

- ・ 2024年問題の再認識、押えるべきポイントと「三種の神器」
- ・ 点呼業務の電子化とメリット、自動・IT・遠隔の違い
- ・ デジタコの乗務員操作精度向上と最新機器の実態
- ・ 勤怠管理と改善基準告示の両立

イ. DX 普及啓発事業

物流の現場において IT を積極的に導入・活用し「業務のデジタル化」を進めるに留まらず、デジタル化で得られたデータを活用して、運行効率、稼働効率等の経営の指標を示し、改善に取り組むことを目指すものとして、令和 6 年 10 月 25 日「中小企業運送事業者のための DX 活用セミナー」と題しセミナーを開催し、19名が参加された。1 部の講師は、標準的な運賃セミナー等でも活躍されておられる近代経営システム研究所の代表森高弘純様、2 部では「勤怠管理、配車から請求・支払までの一元管理」として株式会社 TUMIX より担当者、「DX が導く

点呼から始める企業変革として自動点呼」として株式会社ナブアシストより担当者が登壇、普及啓発に努めた。

② 埼玉県トラック協会業務の DX 事業に関すること

汎用性及び業務効率を図る上で、会員事業者のデータベースを包摂し、各部署での見える化を図った新しいシステムを導入し、労働環境の改善及び部署間の作業連携が図られるよう整備した。今後は本システムを活用し会員事業者の埼玉県トラック協会での各種利用状況等を把握して、更なるサービス向上を目指す方策を講ずることが可能となった。

【重点施策】

(1) 安全性評価事業（G マーク）の会員事業者認定率45%以上を目指す取り組みの推進

① 全国適正化実施機関が実施する安全性評価事業に関し、制度の概要及び認定取得後のインセンティブ（IT 点呼の導入等）について巡回指導を通じトラック運送事業者への周知を行い、埼玉県内では、590事業所が認定申請を行い、562事業所（認定率95.7%）が認定を受けた。この結果、2021年度以前に認定されたトラック運送事業所と合わせて県内では1,732事業所が認定を受け、認定率は全国平均の33.9%に及ばないものの、31.5%となり、認定対象を会員事業者に限定すると41.0%を達成し、認定率では前年対比を0.5ポイント増加することができ、会員事業者の認定取得促進を図ることができた。

② 安全性評価事業（G マーク）の認定取得に係る説明会を3回開催し、個別相談の実施及びワンポイントアドバイスを広報（ホームページ、会報等）することにより、G マーク取得までのフォローアップを積極的に行い、会員事業者の認定率41%の取り組みを実施した。

③ 全国適正化実施機関が行う G マーク制度では説明会を令和 6 年 5 月14日にトラック総合会館と総合教育センターの2会場で開催し、152名が出席し、G マーク取得の促進を図った。

(2) 改正「標準的な運賃・標準運送約款」の届出率60%以上を目指す取り組み等の推進

① 標準的な運賃の届出率向上に向けた取り組み

令和 2 年 4 月に告示された標準的な運賃については、これまでも会員事業者への支部別、ブロック別での説明会を実施し届出促進に努めていたが、令和 6 年 3 月に運賃水準を 8 %引き上げ、荷役の対価等を加算した新たな標準的な運賃が告示され、今年度においても、各種助成金申請の検討項目として、「標準的な運賃」の届出が加えられたため、その問い合わせや届け出支援の対応を行った。助成金の利用を要望する未届けの会員事業者に対して、届け出の方法や、申請書作成の協力をして、「標準的な運賃」の届出率と、各種助成金の申請率の向上を図った。

② 標準的な運賃の活用に向けた取り組み

国土交通省が告示した「標準的な運賃」を活用し、告示運賃により近い運賃を収受するためには荷主交渉には理論武装が必要であることから、告示運賃の仕組み並びに交渉の進め方等の理解をいただくこととして、令和 6 年10月11日に39名、11月13日に36名の参加をいただき「標準的な運賃活用セミナー」を開催した。特に、令

和6年3月に標準的な運賃並びに標準運送約款が告示され、標準的な運賃については令和6年4月1日より、標準運送約款については令和6年6月1日より施行されたことから、荷主への運賃交渉における折衝術について、事細かく説明を行った。その結果、セミナーの休憩時並びに終了後には講師に多くの相談が個別に寄せられた。

(3) 総合教育センターにおける交通・労働災害防止、夜間事故防止及び飲酒運転根絶に向けた研修の継続

総合教育センターは、トラック運送事業の社会的使命を認識し、安全で安心確実な輸送サービスを安定的に提供することのできる人材育成教育施設として各種の研修を行った。また、交通安全体験車「サイトくん」を活用して子供から高齢者までの幅広い世代に対して交通事故防止の啓発活動を行った。

① 研修・講習体系

ア. 運転練習研修（1日コース）

大型・中型トラックの運転技能向上を目指し、業界における良質な労働力の確保につなげる研修として運転練習研修を12回開催し88名が受講した。

イ. 事故防止乗務員研修（2日コース）

交通事故に関わるドライバーが生理的及び心理的要因を理解し、危険予知訓練の手法等を用いて、交通事故につながるおそれのある危険を予測するとともに、安全を確保するために留意すべき事項と交通の状況に応じた安全な運転方法の再認識をする事故防止乗務員研修を30回開催し313名が受講した。

ウ. 新人乗務員研修（初任運転者2日コース）

「貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う指導及び監督の指針」に基づき、トラックの安全な運転に関する基本的な事項、構造上の特性と日常点検の方法及び危険予測の必要性等トラック輸送の安全を確保するために留意すべき事項を確認し、自らの技能・知識の把握から初任適性診断の結果を踏まえ、安全意識の充実と技能・運転行動の改善、更にドライバー一人一人の対応が非常に重要となっていることから接遇マナーも加えた新人乗務員研修を24回開催し320名が受講した。

エ. 安全確認研修（1日コース）

トラック輸送の安全を確保するために必要な運転に関する技能及び知識を習得し、貨物を安全、確実に輸送することが社会的使命であることを認識しドライバーが遵守すべき事項の確認が重要であるため、安全確認研修を68回開催し801名が受講した。

オ. 女性乗務員研修（1日コース）

前項の安全確認研修（1日コース）で開催した研修のうち、女性乗務員に対する安全確認研修実施の要望に対応したものとして、令和6年10月16日に開催し14名が受講した。

カ. エコドライブ研修（1日コース）

トラック輸送における省エネ運転の必要性を認識し、輸送コストのスリム化、地球環境の保全に対応するための『省エネ運転』『保守点検』のポイントを解説し、

コスト面及び環境保全面からの対応を考慮するとともに、自己抑制等安全に対する効果を確認するエコドライブ研修を3回開催し17名が受講した。

キ. 事故惹起者運転研修（1日コース）

運転行動の問題点を認識し、事故の再発を防止するために必要な事項を解説するほか、危険予測を積極的に進め、交通事故につながる恐れのある危険を道路状況や交通状況によりドライバーが自ら考えるよう指導する事故惹起者運転研修を33回開催し430名が受講した。

ク. 安全運転指導者研修（1日コース）

トラック運送事業現場での交通事故の防止を目的とする安全指導者を育成するため、現場で実施する指導方法（技法）を学ぶ安全運転指導者研修を5回開催し64名が受講した。

ケ. 夜間事故防止研修（1日コース）

ドライバーの道路交通法の遵守、マナー・モラルの向上及び夜間における交通事故の防止を目的とし、夜間における特殊現象「蒸発現象・グレア現象・錯覚現象・ロービームの危険性」等に関して実際に走行を体験し、夜間安全走行の重要性を学ぶ夜間事故防止研修を2回開催し27名が受講した。

コ. 全日本トラック協会安全研修（3日コース）

全国のトラック運送事業者を対象とした安全教育の研修機関場所のひとつとして、総合教育センターを活用して全日本トラック協会が募集する、ドライバーの事故防止、エコドライブ研修及び安全管理者の育成研修を5回開催し51名が受講した。

サ. 個別事業者研修（1日・2日コース）

トラック運送事業者や各種団体及び一般企業からの要望による研修を実施し、社会全般における自動車の安全に対する意識の向上と安全を確認するための研修を63回開催した。

シ. 運行管理者試験特別講座（1日コース・2日コース）

関係法令を中心に、運行管理者国家試験に合格するための事前講座を6回開催し237名が受講した。

ス. 適性診断（半日コース）

個々のドライバーに自らの運転行動の特性を自覚させ、心理学的手法により安全運転への動機付けとして一般診断を275回1,288名、初任診断を300回1,960名、適齢診断を118回673名が受診した。

セ. 運行管理者一般講習等

運行管理面に重点をおいた改正法令、事故再発防止対策、健康管理に関する事故防止対策及びドライバーの運転適性に応じた安全運転指導方法を解説し、事故の背後関係から安全な運行管理体制を再点検し、トラック運送事業の健全な経営を継続するための運行管理者指導講習について、一般講習受講者3,348名に受講費用の一部を助成し、併せて基礎講習受講者984名に対しても受講費用の一部を助成した。また、埼玉県トラック総合会館及び総合教育センターで開催した講習では、一般講習714名が受講した。

(4) 環境・脱炭素への対応

① 環境・省エネ対策事業

ア. 環境対応車導入助成事業

地球環境の保全、環境負荷の低減に向けた積極的な施策を推進することは、社会的な責務であることから、環境対応車及びアイドリングストップ支援機器の導入助成を以下のとおり行った。

○ 電気車助成	1両
○ ハイブリット車助成	4両
○ 環境対応型ディーゼル車助成	1,140両
○ アイドリングストップ支援装置	64器

イ. 「トラックの森づくり」事業

森林の育成を通じて、地球温暖化の原因である CO²を吸着するため、埼玉県及び埼玉県農林公社と協定を締結している「トラックの森づくり」事業並びに埼玉県トラック協会各ブロック協議会（以下「協会各ブロック協議会」とする。）で実施している市町村と連携した植樹事業を実施した。

○ 埼玉県農林公社との連携による「トラックの森づくり」

令和6年度が埼玉県及び埼玉県農林公社との協定の更新年であったことから、協定の更新を行った。なお、協定に基づく森林の育成により「埼玉県森林 CO²吸収量認証制度」において、次の吸収量が認証された。

埼玉県認証の CO²吸収量 369.1t-CO²/年

※軽油使用による CO²排出量に換算すると 14万リットル

また、第75回全国植樹祭の開催を記念し、埼玉県の緑化活動等への貢献に対して、埼玉県緑化等功労者として知事感謝状の贈呈が決定した。

○ 埼玉県トラック協会 南部ブロック協議会植樹贈呈式

令和7年2月13日桶川市「城山公園」において、桶川市小野市長、瀧本都市整備部長、桶川市シルバー人材センター吉田理事長のご臨席、遠藤光副会長、南部ブロック協議会足立協議会長、鴻巣支部木村支部長ほか、鴻巣支部役員2名出席のもと、埼玉県トラック協会「森づくり事業」の一環として植樹贈呈式が行われ、ソメイヨシノ5本を植樹した。

○ 木育推進園への積み木の寄贈

CO²を吸収し地球温暖化防止対策に貢献する森林の育成として、埼玉県農林公社へ委託し秩父地域での間伐や鹿害対策等森林育成を行い、間伐した木材を加工して積木を製作し、県内の木育推進園施設へ寄贈した。

- ・ 令和6年11月18日 社会福祉法人あけぼの会 あけぼの第2保育園
- ・ 令和6年11月22日 社会福祉法人若葉会 あすなろ保育園

ウ. 「環境ビジョン2030」の推進

地球温暖化をもたらす「温室効果ガス」の排出を削減し、削減できなかった分は植林等による吸収で差し引き全体としてゼロとする「カーボンニュートラル」について、日本政府は2050年の達成「カーボンニュートラル」を目指すことを宣言し、全日本トラック協会では「トラック運送業界の環境ビジョン2030～2050年カーボンニュートラルに向けて～」を作成し、トラック運送業界が掲げる行動メ

ニューを明確にして推進を図っている。埼玉県トラック協会では、会員事業者の取り組み推進の一助とするため以下の事業を実施した。

○ エコドライブの推進

総合教育センターでエコドライブ研修を11回実施し、87名が受講した。

○ 整備点検の徹底

総合教育センターで実車を用いた事故防止研修を138回実施し、1,576名が受講した。

エ. ゴミのポイ捨て防止啓発

黄金のペットボトル対策を含めてゴミのポイ捨て防止を啓発するため、簡易トイレ5個と全日本トラック協会が作成した「ゴミのポイ捨て禁止！」車内貼付用ステッカーを全会員事業者配布した。

・簡易トイレ全会員及び希望者へ追加配布 2,439社 15,024個

・「ゴミのポイ捨て禁止！」ステッカー 2,439社 5,087シート

オ. その他環境・脱炭素への取り組み

○ いすゞ自動車 藤沢工場の視察

令和7年2月20日トラックのカーボンニュートラルに向けた様々な取組や燃料電池トラックの開発状況等把握のため、いすゞ自動車 藤沢工場を視察し、環境対策委員会11人が参加した。

○ 環境講演会の開催

令和7年1月29日トラック総合会館において、講師にフリーライターであり元トラックドライバーの橋本愛喜氏をお迎えし、「トラックにまつわる環境問題」と題し講演いただき、会場24名、WEB36名が受講した。

② SDGs（持続可能な開発目標）への取り組み

言葉としては浸透しつつあるが、どう取り組んで良いのか分からないのがSDGsである。令和6年度は、ドライバー確保のため「働きやすい職場作り」の取組みがSDGsの複数のゴールに紐づいていることから、全日本トラック協会発行の冊子「トラック運送事業者の今すぐできるSDGs」を手掛け、さらに働きやすい職場認定制度の推進機関である三井住友海上火災保険株式会社の経営サポートセンターより講師を招き、令和7年3月5日「働きやすい職場認証制度から始めるSDGs」と題しセミナーを開催し、当日は雪の影響で欠席が多く11名の参加であった。セミナーの中では、燃油費や労務費等の各種原価高騰の中で良質な輸送サービスを継続するために荷主企業と適正な原価に基づく運賃交渉を行い、Win－Winの関係を構築することがSDGsの17番目のゴールであるパートナーシップで目標達成することになると説明があった。また、SDGsの目標達成に向け、埼玉県トラック協会として掲げた取り組み事業を遂行し、諸会議においては、タブレットを使用しペーパーレス化を推進し、SDGsへの賛同趣旨を実行した。

(5) 後継者育成のための教育環境整備及び事業承継支援事業の推進

① 経営環境の変化に対応した経営支援事業

ア. 後継者の育成事業

トラック運送業界の次代を担う後継者育成は、業界にとって重要な事業課題で

ある。しかしながら、燃料費の高騰、働き方改革や環境問題への対応、深刻なドライバー不足等の厳しい経営環境の中で、物流環境は産業・消費・流通等の構造変化、ITの高度化による物流体系の変革等ダイナミックに変貌しようとしており、後継者の育成は、単にトラック運送業界での経験を積むことでは難しくなった。こうした状況を踏まえ経営の基礎から近代的な経営体質の構築を目指し幅広い知識が学べる一般社団法人東京都トラック協会（以下「東京都トラック協会」とする。）が主催する「物流経営士課程」への参加を促し、経費の一部を助成した。なお、当該経営士課程のカリキュラムは、毎年11月開講し翌年の7月までの2年度に渡る長期間であることから、令和5年度入校の3名、令和6年度の3名を支援した。

イ. 事業承継支援事業

事業の承継においては、金融機関からの借入金、事業承継に係る税金等、様々な難題が浮上してくる。このため事業を承継する前提となる現事業の経営状況の把握と、「現」経営者と「次期」経営者が困らないために取組んでおくことをテーマとして、令和7年1月22日、株式会社 ReBank の金融機関そして経営コンサルタント会社経験の文野成信氏、井手健太氏を招き「財務視点で考える事業承継」と題してセミナーを開催し、会場5名、WEB19名の参加をいただいた。

ウ. 青年部会の後方支援

県青年部会は、次世代を担う青年経営者の育成と部会員相互の情報共有、活動の活性化を図り、協会各支部・ブロックの枠組みを超えた連携を担う存在である。業界の社会的地位の向上、発展のために研修会・社会貢献活動等諸事業を展開している協会各支部を連合した青年部会に対し、助成金を交付するなど支援した。

エ. グリーン経営認証取得説明会の開催

運輸部門における実効性のある環境対策であるグリーン経営の普及拡大を目指し、新たに取り組む会員事業者、新たに担当になった方を対象に、「グリーン経営認証取得セミナー」を令和6年6月12日に開催し、35名が受講した。

オ. 「マネジメント アカデミー2024」を開催

2024年問題への対策は、今後の運送事業を経営する上で重要な位置づけである。このような中で次代の運送業界を担う若手経営者・後継者（40歳以下）を集めた勉強会及び交流会を毎月1回、5か月間にわたり開催した。

（6）経営基盤強化に資する経営支援セミナー及び専門家によるアドバイス事業の促進

① 資金調達円滑化等支援事業

ア. 助成金・融資冊子作成・配布

各種助成金・融資等の案内及び申請書を一冊の冊子に取り纏めて配布するとともに、ホームページからも入手可能とした。

イ. 資金繰り・経営相談等

中小企業診断士による経営相談については、会員事業者の決算終了にあわせた周知活動により、決算書による経営診断等9件の相談が寄せられた。

ウ. メールによる情報提供

事業経営に貢献する情報を収集し身近な役立つ情報として73回（595登録事業

者) 発信 (メールサービス) し会員事業者への有効な情報提供に努めた。

② お困りごと相談デスク相談事業

開始して3年目を迎えた社会保険労務士と行政書士による「お困りごと相談デスク」については、2024年問題に対応する働き方並びに賃金体系の見直しに係る諸課題、運行形態等の変更に関わる事業計画変更の諸手続き等について、社会保険労務士13件、行政書士10件のアドバイスが行われた。

③ 近代化基金融資助成事業

ア. 近代化基金融資助成事業

商工中金を利用した融資について、ポスト新長期適合車導入融資27件、経営近代化融資2件を行い会員事業者の経営環境・近代化整備の一助とした。

イ. 信用保証料助成事業

セーフティネット制度融資の際の信用保証料助成4件を実施し経営の安定化を目指した支援を推進した。

ウ. 提携融資事業

県内3融資機関と連携し経営資金又は設備投資に係る融資を1事業者に対し行った。

エ. グリーン経営認証取得助成事業

グリーン経営 (環境負荷の少ない事業運営) は、中小規模のトラック運送事業者でも環境改善に向けた取り組みの目標設定とその評価が容易であり、SDGsの17ゴールを目指すターゲットの活動として自主的で継続的な環境保全活動であることから、グリーン経営を新たに認証取得及び更新した52事業者に助成金を交付し、認証取得促進を図った。

(7) 自動車関係諸税の簡素化・軽減の実現

① 税制対策事業等

令和6年4月1日より時間外労働時間の上限規制等の所謂「2024年問題」が始まり、就労環境の改善、運転者を確保するため賃金の上昇等、経営環境は一層厳しい状況となった。

更に、これまで燃料高騰により国が元売りに補助をしていた「燃料油価格激変緩和補助金」も補助率が減少することから一層運送事業者の負担が重くなっている。

年末には、国会において税制改正等の議論が進み、今後の動向を注視することから埼玉県トラック政治連盟と連携し、自由民主党 埼玉県支部連合会及び公明党埼玉県本部の国会議員・埼玉県議会議員に対し、全日本トラック協会及び全日本トラック事業政治連盟並びに関東トラック協会とも連携した「令和7年度トラック関係施策に関する要望書」を提出し業界の諸問題・窮状を訴えた。

● 税制改正関連要望事項

1. 自動車関係諸税の簡素化・軽減等

(1) 自動車関係諸税の簡素化・軽減

(2) 自動車関係諸税における営自格差の拡充

(3) 自動車重量税の道路特定財源化

2. 中小企業投資促進税制の特例措置の延長

3. 特例措置の延長

- (1) 自動車税環境性能割の ASV（先進安全自動車）特例措置の延長
- (2) 中小企業・協同組合等の法人税率の特例措置の延長
- (3) 中小企業経営強化税制の延長
- (4) 中小企業防災・減災投資促進税制の延長

4. トラック協会が運営する地域防災・災害対策関連施設等について固定資産税の軽減措置の適用

● 道路関係要望事項

1. 高速道路料金徴収期限の延長を踏まえた利便性向上策の推進

2. 高速道路料金等の引下げ

- (1) 料金水準の引下げ（NEXCO 3 社）
- (2) 車種区分の検討におけるトラック輸送への十分な配慮
- (3) 大口・多頻度割引を実質50%割引に拡充（NEXCO 3 社）
- (4) 渋滞対策等に資する料金・割引制度の設定（NEXCO 3 社、首都高速、阪神高速）
- (5) 首都高速等における割引制度の拡充
- (6) 本四高速における割引制度の拡充
- (7) 福岡・北九州圏におけるシンプルでシームレスな高速道路料金の実現
- (8) フェリー等利用に対する補助・助成制度の創設
- (9) その他（定額制料金制度の検討）

3. 物流基盤の整備

(1) 高速道路ネットワークの整備・充実

- ① 「重要物流道路」の指定、指定道路への集中投資
- ② 暫定2車線区間の4車線化
- ③ ミッシングリンクの解消
- ④ 渋滞対策の推進
- ⑤ ダブル連結トラックや自動運転などの推進に資する実施環境整備の推進
- ⑥ 下関北九州道路の早期実現

(2) 休憩・休息施設、中継物流拠点の整備・拡充

- ① 高速道路のSA・PA、道の駅における駐車スペースの整備・拡充
- ② 大型車駐車マスの幅の拡大
- ③ 高速道路の一時退出を可能とする措置の拡充（NEXCO 3 社）
- ④ シャワー施設等、休憩・休息建屋内の施設の充実
- ⑤ 中継物流拠点の全国展開による中継輸送の推進

4. 特殊車両通行許可に係る諸課題の改善

- (1) 車両制限令違反点数制度の改善
- (2) 重要物流道路の特殊車両通行許可手続きを不要とする措置の拡大
- (3) 申請負担の軽減

5. その他諸施策の推進

- (1) 高速道路料金当の運賃料金の確実な収受に向けた支援

- (2) 冬期における道路交通対策
- (3) 自然災害時の高速道路料金
- (4) ETC2.0によるサービスの充実
- (5) ETC コーポレートカードに係る保証額の減額
- (6) ETC コーポレートカードの走行明細データ提供手数料無料化

● 予算・施策関係要望事項

1. 物流革新に向けた政策パッケージへの対応にかかる支援

(1) 商慣行の見直しに向けた支援

- ① 標準的な運賃・燃料サーチャージなど適正運賃収受・価格転嫁に向けた支援
- ② 改正物流効率化法及び貨物自動車運送事業法に基づく荷主・元請事業者に対する規制措置や働きかけ等の推進

(2) 物流の効率化に向けた支援

- ① 労働生産性の向上や労働環境改善に向けた支援
- ② 人材確保・人材育成に対する支援

2. 燃料価格高騰への支援

3. 環境・交通安全対策に係る支援

(1) 環境対策及び省エネ対策のための支援

- ① カーボンニュートラル実現に向けた支援
- ② 石油石炭税の「地球温暖化対策のための課税の特例」に係る補助の継続
- ③ 電気自動車等の普及に係る補助の継続

(2) 交通安全対策のための支援

- ① ASV（先進安全自動車）関連機器の導入に対する補助の継続
- ② デジタル式運行記録計、ドライブレコーダ等運行管理支援機器の導入に対する補助の継続

(3) 車両の電動化等に伴う車両総重量等の規制緩和

4. 施策要望

(1) 市街化調整区域に係る法制度の見直し

(2) 被けん引自動車の自動車損害賠償責任保険（自賠責保険）保険料の見直し

(3) 貨物集配中の車両に係る駐車規制の見直し

(4) 能登半島地震の復興に係る支援

(8) 広報・PR 活動のより一層の充実強化

① トラックの日の活動

10月9日を「トラックの日」と定め、県民にトラック運送業界を知ってもらうとともに、トラック運送業界の社会貢献活動等の啓発を兼ね、地域に応じたイベント等の活動を、20支部が実施した。

② 広報・PR 活動とホームページ等の活用

トラック輸送の現状、安全対策、環境対策及び社会貢献活動等の取り組み状況については、会報やホームページ、ファックス一斉送信サービス、メール配信サービス、

一般紙、業界紙、ポスター及びラジオ等を活用し、積極的な広報活動と情報発信を推進した。

③ FM 番組を活用した協会事業の PR 活動

秋の全国交通安全運動に合わせて、FM NACK 5 の「FUNKY FRIDAY」とのコラボレーション企画により、埼玉県トラック協会の様々な取り組みや社会貢献活動 PR 内容（被災地緊急支援物資輸送、トラックの森づくり事業、防犯ブザー寄贈、トラックの日）そして、トラック運送業界の PR 内容（飲酒運転根絶、KEEP38プロジェクト、2024年問題、標準的な運賃の届出と労働環境の改善、G マーク PR）等の CM 広報を行った。

（9）会員事業者の事業運営に資する取り組みの推進

① 会員事業所で働く従業員の福利厚生事業

会員事業所で働く従業員とその家族が利用出来る契約保養施設の利用に対する助成事業を実施し、宿泊施設利用者148名、日帰り施設利用者1,286名に助成を行い福利厚生推進の一助とした。

契約福利厚生施設	利用者数	契約福利厚生施設	利用者数
ホテル福一	0 人	たかつえカントリークラブ	0 人
千明仁泉亭	35人	鬼怒川グランドホテル	4 人
きぬ川ホテル三日月	0 人	ホテル美やま	16人
花の宿松や	0 人	九十九里・月見 太陽の里	4 人
山水荘	0 人		
マホロバマインズ三浦	5 人		
ホテル白河湯の蔵	0 人		
あさやホテル	6 人	日帰り施設	
水上ホテル聚楽	2 人	花咲の湯	240人
伊東ホテル聚楽	0 人	埼玉スポーツセンター	674人
万座ホテル聚楽	0 人	梵の湯	48人
ホテル木暮	141人	花鳥風月	269人
たかつえスキー場	0 人	小春日和	341人

令和6年度「トラックの日」の活動について					
支 部	実 施 日	活 動 内 容	出 動 人 員		
			協会 関係	警察 関係	自治体 関係
春日部	11月25日	春日部支部の会員事業所85社を対象に、事業所巡回を行い、啓発品の配布及び、交通事故防止、KEEP38の啓発を行った。	10	2	
草 加	10月8日	草加市、八潮市に地域への貢献、障害者福祉活動の進展を願い車椅子を5台ずつ寄贈した。	2		2
越 谷	10月9日～10日	社会貢献・交通安全を目指す活動の一環として、越谷市に自転車用ヘルメットを寄贈。市内中学校に合計150個配布し、部活動の移動の際などに使用予定。	17		
吉 川	11月9日	三郷市文化会館にて交通安全大会を開催。各表彰を行った後、交通安全決意宣言を行い、交通安全啓発を図った。	8	3	80
久 喜	9月～10月	社会福祉増進のため支部管轄内の市町村（久喜・旧鷲宮町・旧栗橋町・旧菖蒲町・蓮田市、白岡市、幸手市、杉戸町、宮代町）へ「車椅子」を寄贈した。	3		3
北 埼	10月9日	加須警察署管内において、交通事故抑止総合対策として、安全運転の周知を図り、業界のPRとして啓発品を配布した。	7	5	2
川 口	10月6日	荒川ふれあい祭りにて、防犯ブザーの配布、運転ゲーム、トラックのペーパー工作を実施。業界への理解・関心を深め、交通安全啓発活動を行った。	9		
浦 和	10月5日	「浦和競馬場」にて、冷凍車による乗車体験、輪投げや射的、チャリティー品の配布などを行い、トラック業界のPR活動を行った。	10		5
戸田 蔵	7 月	交通安全標語及びトラックの日PR入り鉛筆を各市内小学校児童全員に配布。トラック運送業界の存在意義を訴え、理解を求めた。	6		
大 宮	10月7日	「トラックの日」のPRとして、支部名の入った啓蒙品（タオル2,500枚）を作成し、支部管内の5警察署に交通安全活動に使用していただく様に委託をした。	3	5	
鴻 巣	10月1日～10月7日	支部管轄域内の各小学校の1年生へトラックの日PR入り鉛筆を配布。併せてトラック業界のPR活動を行った。			
岩 槻	9 月 21 日	「秋の全国交通安全運動出発式」にて岩槻区役所・岩槻警察署他、地域活動団体とで、街頭啓蒙活動を実施。業界PRを行った。	10	30	50
川 越	10月26日	富士見市役所周辺にて、「24富士見ふるさと祭り」に出店。事故撲滅、死傷者の減少に繋がることを祈念するとともに、啓蒙品等を配布し交通安全の声掛けを行った。	10		
所 沢	10月26日	西部新宿線の航空公園駅前ロータリー周辺にて、交通安全グッズ等を配布し、トラックの日のPR活動及び、業界PR・交通安全啓発を行った。	13		
いるまの	10月5日	南関東日野自動車(株)新狭山支店にて、献血運動を実施。啓発品を配布し、業界PRを行った。	9		
小川松山	3月22日	駒形公園ソフトボール駐車場にて交通安全フェアを開催。支部役員により飲食物の提供を行い、サイトくん・東松山警察署・東松山交通安全母の会による、地域の人達へ交通安全啓発活動を実施して業界のPRを行った。	13	4	6
朝 霞	9月30日 10月2日 10月8日	支部地域内の低学年児童に交通事故防止を展開するため、「交通安全標語入りクリアホルダー」を作成。配布を支部地域内（和光市、志木市、朝霞市、新座市）教育委員会宛に寄贈し、業界のPRを図った。	6		
熊 谷	9月28日 10月5日 10月19日	支部会員社員による、熊谷市内無信号交差点にあるカーブミラーの清掃活動を実施した	17		
行 田	11月30日	行田さくらロードにて支部会員社員による美化活動を実施した。	73		
深 谷	11月9日～11日	深谷市産業祭にて、安全運転啓発活動を実施。業界のPRを行った。			
寄 居		今年度実施なし			
本庄児玉郡		10月5日に清掃活動を実施する予定だったが、天候不順のため中止となった。			
秩 父		今年度実施なし			
合 計			226	49	148

(10) 未加入事業者の加入促進

① 協会各支部における新規加入促進活動

協会各支部で行う新規加入促進活動に同席し、埼玉県トラック協会が行う事業、会員サービス等について説明し加入促進を図った。

② 新規許可事業者に対する加入促進活動

埼玉運輸支局の「新規許可事業許可書交付式」の後に、埼玉県トラック協会の業務説明、入会案内を延べ11回62社に対し実施した。

(11) 専門部会活動への支援

重量部会、路線部会、海上コンテナ部会の各部会においては、各部会で抱える諸問題の解決に向けた検討、情報の共有を図り、また法令遵守に向け、各種研修会等を開催し諸問題解決の一助とした。また、次代を担う経営者層である青年部会に対し、青年経営者ならではの各種事業及び行事に後方支援を行い、部会活動の活性化を図った。

① 青年部会

役員会12回、幹事会6回をWEBと併用で開催し、各支部との連携を図った。

(役員会原則毎月、幹事会原則隔月)

埼玉県トラック協会が社団法人認可50周年を記念し、令和7年3月3日～令和7年3月7日に、ホーチミン市（ベトナム社会主義共和国）にて「アジアにおける流通・物流視察研修2024」を行った。事業としての管轄は総務委員会となるが、青年部会古谷顧問（視察団長）・青年部会役員を中心に令和6年3月から視察研修の計画立案を行った。

関東トラック協会青年部会各種会議にも参加し、関東ブロックにおける、事業活動、諸課題への取り組みの議論を行っている。また、全日本トラック協会青年部会で開催しているブロック大会・全国大会へ参加し、知識の向上を図った。なお、各種研修会並びに勉強会等については、以下のとおり実施した。

ア. 実利につながる勉強会及び交流会

青年経営者ならではの独自事業を展開し、協会各支部・ブロックの枠組みを超え連携した活動を展開し、更なる団結した部会組織とすべく、慢性的な労働力不足に悩む業界において、令和6年12月7日に「採用活動における若手×経験者が集まりやすい魅力的な会社のつくり方」と題し、勉強会を開催し部会員54名の参加があり、勉強会終了後の交流会では青年部会員ならではの活発な意見交換が行われた。

イ. 新春研修交流会

例年実施している、異業種から学ぶ研修会を新春賀詞交歓会と同時に開催しており、令和7年2月8日に佐々木成三氏を招き「刑事力（でかりよく）コミュニケーション小さな気づきを見つける習慣づくり」を演題に開催し、120名の部会員が参加し今後の企業経営の一助とした。

ウ. 社会貢献活動

全日本トラック協会青年部会が実施している災害対策義援金と車両寄贈寄付金についての活動へ賛同し、青年部会として令和6年10月12日に開催した「チャリティゴルフ交流会」、令和6年11月23日に開催した「さいたまトラックファミリー

フェア2024」で集まったチャリティ募金・売上金の総額103,500円を全額寄付した。

② 重量部会

特殊車両通行許可制度などの重量物輸送に係る関係法令の遵守と輸送のより一層の安全を図るため、部会員各社の経営基盤強化対策として研修会を行った。全日本トラック協会重量部会、関東甲信越重量部会が行う会議、研修会に参加し県外事業者との意見交換及び交流を深めた。

ア. 埼玉県トラック協会 重量部会

○ 令和6年度 通常総会・研修会

令和6年6月14日に令和6年度の通常総会を開催し、通常総会に引続き「健康起因による事故撲滅を目指して」を演題に脳MRI健診支援機構 野口一郎氏を講師に招き研修会を実施し、21事業者参加のもと、健康起因事故の防止や関係法令遵守への一助とした。

○ 新春研修会

令和7年2月14日に新春研修会を株式会社ネクストリンク 代表取締役 中村訓秀氏を講師に招き、「依存症を予防するための基礎知識」を演題に19事業者が参加し、飲酒運転根絶に向けた知識の醸成を図るとともに関係法令の最新情報等について研修会を実施した。

イ. 部外会議への参加・出席

全日本トラック協会並びに関東・甲信越重量部会の諸会議等へ出席し、重量物輸送特有の関係法令や情報交換及び共有を図り、業界の健全な発展に努めた。

【全日本トラック協会関係】

○ 令和6年11月26日 全日本トラック総合会館において「高速道路における取締りの概要について」を演題、NEXCO 中日本保全企画本部交通 担当者を講師に招き、実務研修会が開催され、99名が参加し、埼玉県トラック協会 重量部会より1事業者が参加した。

○ 令和7年2月6日 ロワジールホテル那覇において「トラック運送事業者のための人材確保について」を演題に、株式会社コヤマ経営 代表取締役 小山雅敬氏を講師に招き経営者研修会が開催され、69名が参加し、埼玉県トラック協会 重量部会より2事業者が参加した。

○ 令和6年6月17日 北海道札幌市「札幌パークホテル」において、通常総会が開催され、73名が参加し、埼玉県トラック協会 重量部会より2事業者が参加した。

【関東・甲信越 重量部会関係】

○ 令和6年10月15日 東京都トラック総合会館において第1部「特殊車両通行許可制度について」を演題に、パシフィックコンサルタンツ株式会社 DS事業部技術顧問 江田重之氏を講師に招き講演いただき、第2部「基準緩和認定要領等について」を演題に、国土交通省 関東運輸局 自動車技術安全部 技術課 深江智貴氏を講師に招き、特殊車両通行許可制度及び基準緩和認定制度に関する研修会が開催され、181名が参加し、埼玉県トラック協会 重量部会より1事業者が参加した。

- 令和6年7月11日 神奈川県横浜市「ローズホテル横浜」において、通常総会が開催され、通常総会に引続き「模型作成から考える日本と海外の重機について」を演題に KEN KRAFT 代表 高石賢一氏を講師に招き研修会が開催され、73名が参加し、埼玉県トラック協会 重量部会より11事業者が参加した。

【大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会関係】

- 令和6年7月25日 WEB (Teams) 及びさいたま新都心合同庁舎2号館において、第19回大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会が開催され、52名が参加し、埼玉県トラック協会 重量部会より事務局 2名が参加した。
- 令和7年1月24日 WEB (Teams) 及びさいたま新都心合同庁舎2号館において、第20回大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会が開催され、51名が参加し、埼玉県トラック協会 重量部会より事務局 2名が参加した。

【通行許可迅速化検討部会（連絡協議会）】

- 令和6年12月4日 WEB (Teams) 会議において、令和6年度通行許可迅速化検討部会（連絡協議会）が開催され、49名が参加し、埼玉県トラック協会 重量部会より事務局 2名が参加した。

③ 路線部会

特別積み合わせ事業者間の輸送協力や情報交換を図ることを目的に、研修会・交流会を開催し、現場管理者の視点から諸課題に対する連携をより強めた。併せて全日本トラック協会、物流ネットワーク委員会と連携し、行政が発する関係法令、並びに関係団体からの情報を提供し、各社の各営業所における遵法水準の統一化・向上を図った。

- 令和6年度 通常総会・研修会

令和6年7月9日 通常総会を開催し、総会後には、長距離ドライバーの労働時間短縮に係る中継輸送等が注目される中、「トレーラ輸送の効率化について」を演題に、一般社団法人日本自動車車体工業会 トレーラ部会 業務委員会 福西進一氏を講師に招き研修会を開催し、42事業者が参加した。

- 令和7年 新春研修会

令和7年2月27日に新春研修会を開催し、第1部として埼玉県警からの依頼により「空き室等への不正配送被害防止について」と題して、埼玉県警察本部 刑事部組織犯罪対策局 組織犯罪対策第2課 外国人安全対策係の小林和絵氏より外国人による不正配送の実態等についてご講演をいただき、第2部では「居眠り運転防止！睡眠の質改善セミナー」と題し(株)リカバリーアドバイザー 代表取締役 福田英宏氏より講演をいただき、19事業者が参加し部会員の事業運営の一助とした。

④ 海上コンテナ部会

海上コンテナ部会においては、部会員相互の結束を固め、待機時間の削減等部会における問題について情報交換等を行い以下の事業に取り組んだ。

- 令和6年度 通常総会

令和6年6月6日 令和6年度 通常総会を開催し、通常総会に引続き、令和6年7月4日に埼玉県を会場として開催される「全日本トラック協会 第66回海上コンテナ部会総会」の運営要領について事務局より説明し、当部会とし

て全面的に協力することが確認された。

○ 夏季意見交換会

令和6年9月27日夏季意見交換会を開催し、9事業者が出席し下記について報告され、検討がされた。

ア. 東京都トラック協会 海上コンテナ専門部会と関東運輸局（トラック Gメン）との意見交換会について

イ. 関東トラック協会 海上コンテナ部会「特殊車両通行許可制度及び基準緩和に関する研修会」の開催について

ウ. 東京港で CONPAS を活用したコンテナ搬出入予約制事業について

○ 年末意見交換会

令和6年12月12日に年末意見交換会を開催し、新春研修会、総会、15周年事業等今後の部会運営について、7事業者が出席し検討した。

○ 令和7年 新春研修会

令和7年1月23日に新春研修会を開催し、「事業者を取り巻く環境（災害）と災害に備えたBCPのポイント」と題して、東京海上ディール株式会社 主席研究員 長岡健一郎氏を講師に招き講演いただき、10事業者が参加し部会員の事業運営の一助とした。また、研修会後の懇親会では、全日本トラック協会 海上コンテナ部会 藤木部会長、関東トラック協会 海上コンテナ部会 宮治部会長、全日本トラック協会 輸送事業部 土屋部長をご来賓としてお招きし、部会員と親睦を深めていただいた。

○ 部外会議への参加・出席

全日本トラック協会並びに関東トラック協会の諸会議等へ出席し、国際海上コンテナ輸送業界特有の関係法令や情報交換及び共有を図り、国際海上コンテナ輸送の事故防止、適正な輸送等の推進を図った。

【全日本トラック協会及び関東トラック協会関係】

○ 令和6年5月22日及び令和6年12月19日 関東トラック協会 海上コンテナ部会正副部会長・監事合同会議に出席し、「東京港の最近の状況」及び「東京の海コン部会とトラック Gメンによる意見交換会」等について情報提供を受け、東京港における混雑・長時間待機の解消に向けた取り組みについて意見交換を行った。また、令和6年7月22日「国際海上コンテナの陸上運送の安全確保のための関東地方連絡会議」に参加し、国際海上コンテナの安全確保に向けた取組等を検討した。

○ 令和6年5月28日、令和6年7月4日及び令和7年2月25日 全日本トラック協会 海上コンテナ部会正副部会長及び各トラック協会 海上コンテナ部会長合同会議に出席し、総会運営、部会事業、コンテナターミナルでの待機時間実態調査などについて検討した。また、令和6年7月4日の第66回総会の開催地が埼玉県とされたことから部会として全面的に協力をした。

○ 部会及び部会員相互の連携強化

夏季意見交歓会、年末意見交換会、新春研修会など各種会議後に積極的な意見交換会等を行った。

○ その他

全日本トラック協会、関東トラック協会が行う各種調査へ積極的に協力した。

ア. 海上コンテナターミナルにおける待機車両調査

第24回 令和6年5月7日から令和6年5月28日 2協力事業者

第25回 令和6年12月2日から令和6年12月23日 2協力事業者

イ. 海上コンテナトレーラー運転者年齢別・在籍人数等調査

令和6年4月19日

(12) その他

① 埼玉県トラック協会の事業運営に関すること

ア. ブロック協議会長会議の開催

県内4ブロック協議会の協議会長による会議について6回開催（うち正副会長会議と合同で2回開催）し、埼玉県トラック協会の事業の議論・検討及び各ブロック協議会の事業等について情報交換及び情報共有を行った。

② 協会各支部とブロック協議会との連携に関すること

ア. 協会各支部事務局との意見交換会

協会各支部事務局担当者に対して、事前にアンケート調査を行い意見を聴取したうえで、令和7年2月28日に15支部（会場9支部、WEB6支部）より事務担当者の参加をいただき、埼玉県トラック協会職員と協会各支部事務担当者の意思疎通と連携強化並びに情報共有、迅速な情報伝達体制に向けて活発な意見交換会を開催した。

イ. 協会各支部及び各ブロック協議会の事業に対する助成事業

協会各支部で行う「トラックの日」の活動に対し、20支部の事業に助成を行った。さらに、県内4ブロック協議会の諸活動に対し、係る費用の一部を助成し地域の活性化を図った。

③ 社会貢献事業に関すること

ア. 第21回「児童絵画作品コンクール」の開催

次世代を担う子供たちに環境問題や交通安全、更に「安全・安心」なトラック運送業界に対する関心を高めてもらうため「ぼく・わたしが思う安全で安心な環境にやさしいトラック ～こんなトラックあったらいいな～」をテーマとした児童絵画作品コンクールも21回目を迎え、広く県内の小学生に浸透し、9,610点と大変多くの作品が寄せられ、厳正な審査の結果入選作品30点、佳作30点が決定し、令和6年11月3日に埼玉県トラック総合教育センター多目的ホールにおいて表彰式を開催した。入選作品は、会員事業者のトラックにラッピングされ今後1年間、業界のPRを兼ねて全国を走る。

イ. 新入学児童へのトラック型防犯ブザーの作成・配布

子どもたちの安全確保や子どもに対する犯罪抑止のため、協会各支部の協力を得て令和7年4月に入学する県内の新入学児童全員に対し、「光るトラック型防犯ブザー」57,205個を寄贈した。

〈感 謝 状〉

(敬称略)

贈 呈 者	年 月 日	概 要
三郷市長 木 津 雅 晟	令和6年4月3日	防犯ブザーに対する寄与
松伏町長 鈴 木 寛	令和6年4月5日	防犯ブザーに対する寄与
吉川市長 中 原 恵 人	令和6年4月9日	防犯ブザーに対する寄与
さいたま市長 清 水 勇 人	令和7年3月24日	防犯ブザーに対する寄与

3 会議の開催状況

(1) 通常総会の開催状況

- ・開催日時 令和6年6月25日（火曜日） 午後1時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 4階「ロイヤルプリンセス」
- ・出席者数 会員総数 2,442社 出席者1,500社（委任状1,371社）

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 一般会計及び交付金特別会計決算承認について
- ② 令和5年度 総合教育センター会計決算承認について
- ③ 令和5年度 大宮 T・S 会計決算承認について
- ④ 役員の報酬について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和5年度 事業報告について
- ② 令和6年度 事業計画及び一般会計、交付金特別会計予算について
- ③ 令和6年度 総合教育センター会計予算について
- ④ 令和6年度 大宮 T・S 会計予算について
- ⑤ 借入最高限度額の決定について
- ⑥ 公益目的支出計画実施報告書等の提出について

上記について、異議なく了承された。

(2) 理事会の開催状況

○ 第1回 理事会

- ・開催日時 令和6年5月16日（木曜日） 午後2時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 6階大会議室
- ・出席者数 理事定数40名 出席理事39名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業報告について
- ② 令和5年度 一般会計決算承認について
- ③ 令和5年度 交付金特別会計決算承認について
- ④ 令和5年度 総合教育センター会計決算承認について
- ⑤ 令和5年度 大宮 TS 会計決算承認について

- ⑥ 公益目的支出計画実施報告書について
- ⑦ 評議員の辞任に伴う新たな評議員の選任について
- ⑧ 常設委員会の変更について
- ⑨ 新規入会希望者の理事会承認並びに退会事業者の報告について
- ⑩ 埼玉県トラック協会表彰規程に基づく表彰について
- ⑪ 埼ト協政策研究会
 - ア. 令和５年度 事業報告及び決算並びに令和６年度 事業計画（案）及び予算（案）承認について
 - イ. 理事の辞任に伴う新たな理事の選任について
- ⑫ 自由民主党埼玉県トラック支部
 - ア. 令和５年度 決算承認について
 - イ. 理事の辞任に伴う新たな理事の選任について
- ⑬ 埼玉県トラック政治連盟
 - ア. 令和５年度 事業報告及び決算並びに令和６年度 事業計画（案）及び予算（案）承認について
 - イ. 理事の辞任に伴う新たな理事の選任について
- ⑭ 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 埼玉県支部
 - ア. 令和５年度 事業報告及び収支決算の承認について
 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 第12回 通常総会の運営要領について
 - ② 軽装推奨期間（クールビズ）の実施について
 - ③ 委員会開催報告（交通対策委員会、適正化事業推進委員会、総務委員会）
- 上記について、異議なく了承された。

○ 第２回 理事会

- ・開催日時 令和６年６月25日（火曜日） 午前11時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町２－５－１
ロイヤルパインズホテル浦和 ４階「ロイヤルクラウン A」
- ・出席者数 理事定数40名 出席理事38名

【審議事項・審議結果】

- ① 新規入会希望者の理事会承認並びに退会事業者の報告について
 - ② 第12回 通常総会等運営要領について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」への対応について
- ② 交通安全フェア（仮称）開催に係る運営方法について
- ③ 防災セミナーの開催について
- ④ 埼玉県森林 CO₂吸収量確認について
- ⑤ 行事予定表について
- ⑥ 委員会開催報告（交通対策委員会、災害対策・施設運営委員会）

⑦ 職員の人事異動について

上記について、異議なく了承された。

○ 第3回 理事会

・開催日時 令和6年7月18日（木曜日） 午後2時30分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 6階大会議室

・出席者数 理事定数40名 出席理事34名

【審議事項・審議結果】

① 新規入会希望者の理事会承認及び退会事業者の報告について

② 第67回 関東トラック協会事業者大会について

③ 第29回 全国トラック運送事業者大会について

④ 埼玉県トラック協会職員給与の物価高騰等に伴うベースアップについて
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① 大野元裕埼玉県知事政治パーティーについて

② 2024年度 安全性評価事業（Gマーク）申請状況（埼玉県）について

③ 関東運輸局長等の異動について

④ 委員会開催報告（労働災害防止推進委員会、陸運災防指導員会議）
上記について、異議なく了承された。

○ 第4回 理事会

・開催日時 令和6年10月15日（火曜日） 午後2時50分

・開催場所 群馬県前橋市野中町322番地1
群馬県交通運輸会館 2階第一研修室

・出席者数 理事定数40名 出席理事32名

【審議事項・審議結果】

① 新規入会希望者の理事会承認及び退会事業者の報告について

【協議事項・協議結果】

① 埼玉県トラック総合会館内 立体駐車場について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① フェア開催に係る進捗状況について

② 第21回 児童絵画作品コンクール審査結果等について

③ 社団法人認可50周年記念事業「アジアにおける流通・物流視察研修2024」について

④ 委員会開催報告（総務委員会、交通対策委員会、適正化事業推進委員会、労務対委員会、労働災害防止推進委員会、環境対策委員会、災害対策・施設運営委員会）

⑤ 埼玉県トラック協会 事務局人事について
上記について、異議なく了承された。

○ 第5回 理事会

- ・開催日時 令和6年11月12日（火曜日） 午後2時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 6階大会議室
- ・出席者数 理事定数40名 出席理事35名

【審議事項・審議結果】

- ① 新規入会希望者の理事会承認及び退会事業者の報告について
- ② 埼玉県トラック総合会館（さいたま市）立体駐車場について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和7年度 陸運関係表彰推薦候補者「ブロック協議会（各支部）検討資料」について
- ② 令和7年度 新年賀詞交歓会並びに平成6年度 陸運関係表彰受賞者合同祝賀会について
- ③ 委員会開催報告（環境対策委員会、災害対策・施設運営委員会）
上記について、異議なく了承された。

○ 第6回 理事会

- ・開催日時 令和7年1月16日（木曜日） 午後3時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 4階「ロイヤルクラウン」
- ・出席者数 理事定数40名 出席理事36名

【審議事項・審議結果】

- ① 役員改選に関する今後のスケジュールについて
ア. 令和7年・8年 理事・評議員就任数算定基準（案）について
イ. 常設委員会別委員就任数（案）について
- ② 新規入会希望者の理事会承認及び退会事業者の報告について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和7年 新年賀詞交歓会及び令和6年度 陸運関係表彰受賞者合同祝賀会の運営要領について
- ② 令和7年度 トラック関係施策に関する要望と税制改正大綱の主な内容について
- ③ 令和6年度 安全性優良事業所の認定について
- ④ 令和6年度 物流セミナーの開催について
- ⑤ さいたまトラックファミリーフェア2024の開催報告について
- ⑥ 委員会開催報告について（環境対策委員会、災害対策・施設運営委員会、交通対策委員会、適正化事業推進委員会、総務委員会、経営支援委員会）
上記について、異議なく了承された。

○ 第7回 理事会

- ・開催日時 令和7年3月27日（木曜日） 午後2時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 6階大会議室
- ・出席者数 理事定数40名 出席理事36名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和7年度 事業計画（案）について
- ② 令和7年度 一般会計予算（案）について
- ③ 令和7年度 交付金特別会計予算（案）について
- ④ 令和7年度 総合教育センター会計予算（案）について
- ⑤ 令和7年度 大宮T・S会計予算（案）について
- ⑥ 借入最高限度額の決定について
- ⑦ 基金の管理状況について
- ⑧ 役員の報酬（案）について
- ⑨ 新規入会希望者の理事会承認並びに退会事業者の報告について
- ⑩ 陸上貨物運送事業労働災害防止協会 埼玉県支部 令和6年度 事業計画（案）
及び収支予算（案）について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 第13回 通常総会の役員改選に伴う各支部推薦理事・監事・評議員について
- ② 常設委員会委員について
- ③ 自由民主党埼玉県連及び公明党埼玉県本部 要望結果について
- ④ 安全性優良事業所（Gマーク）認定状況について
- ⑤ 埼玉運輸支局 人事異動について
- ⑥ 埼玉県警察 人事異動について
- ⑦ 協会職員の人事異動について
- ⑧ 委員会の開催状況について（環境対策委員会、災害対策・施設運営委員会、
総務委員会、経営支援委員会、労働災害防止推進委員会、労務対策委員会、交
通対策委員会、適正化事業推進委員会）

上記について、異議なく了承された。

（3）正副会長会議の開催状況

○ 令和6年度 第1回 正副会長会議（正副会長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年5月16日（木曜日） 午後1時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・会 長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【審議事項・審議結果】

- ① 理事の死亡に伴う今後の対応について
- ② 評議員の辞任に伴う新たな評議員の選任及び常設委員会委員の選任について
（鴻巣支部）

- ③ ブロック協議会長会議（５月１日開催）の報告について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 第１回 理事会運営要領等について
② 関東運輸局 人事異動について
③ 埼玉労働局 人事異動について
上記について、異議なく了承された。

- 令和６年度 第２回 正副会長会議（正副会長 敬称略）
・開催日時 令和６年６月25日（火曜日） 午前10時00分
・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町２－５－１
ロイヤルパインズホテル浦和 ２階「つつじ」
・会 長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【報告事項・報告結果】

- ① 「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」への対応について
② フェアの開催について
③ 行事予定表について
上記について、異議なく了承された。

- 令和６年度 第３回 正副会長会議（正副会長 敬称略）
・開催日時 令和６年７月18日（木曜日） 午後１時30分
・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町１丁目299番地３
トラック総合会館 ５階中会議室
・会 長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【審議事項・審議結果】

- ① 埼玉県トラック協会職員給与の物価高騰等に伴うベースアップ（案）について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 大野元裕埼玉県知事政治パーティーについて
② 2024年度 安全性評価事業（G マーク）申請状況について
③ 関東運輸局長等の異動について
④ 安否確認全国一斉訓練開催について
上記について、異議なく了承された。

- 令和６年度 第４回 正副会長会議・ブロック協議会長合同会議（正副会長、ブロック協議会長 敬称略）
・開催日時 令和６年８月22日（木曜日） 午後３時00分
・開催場所 埼玉県深谷市田所町３－28
割烹 新楽
・会 長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光
・協議会長 東部ブロック協議会 橋本龍太郎、南部ブロック協議会 足立 勝

西部ブロック協議会 鈴木孝明、北部ブロック協議会 金子展明

【審議事項・審議結果】

- ① 社団法人認可50周年記念事業「アジアにおける流通・物流視察研修2024」について
- ② 石井啓一衆議院議員（公明党幹事長）励ます会について
- ③ 公明党埼玉県本部「政策要望・名刺交換会」等について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 大野もとひろ 日本一暮らしやすい埼玉をつくる会について
- ② 「埼玉の持続可能な物流の確保に向けた共同宣言」について
- ③ 交通安全大会の運営要領について
- ④ 「さいたまトラックファミリーフェア2024」開催に係るブロック協議会への協力対応について
- ⑤ 適正化事業実施機関の機能強化について
- ⑥ 令和6年度 安全性優良事業所の申請受理について
- ⑦ 令和7年度 トラック関係施策に関する要望及び予算編成に関する要望（埼玉県）について
- ⑧ 第29回 全国トラック運送事業者大会について
- ⑨ 第67回 関東トラック協会事業者大会について
- ⑩ 埼玉県トラック総合会館（さいたま市）敷地内にある立体駐車場の維持費について
- ⑪ 社団法人認可50周年記念誌（案）について
- ⑫ 各ブロック協議会の活動状況報告等について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第5回 正副会長会議（正副会長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年10月15日（火曜日）午後1時15分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・会長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【審議事項・審議結果】

- ① 衆議院議員選挙対応について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 行事予定表について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第6回 正副会長会議（正副会長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年11月12日（火曜日）午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室

・会 長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【審議事項・審議結果】

- ① 自由民主党 埼玉県支部連合会及び公明党 埼玉県本部との年末意見交歓会について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 正副会長及びブロック協議会長合同会議の開催について
② 令和7年 新年賀詞交歓会について
③ 第56回 全国トラックドライバー・コンテスト入賞者に対する表彰について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第7回 正副会長会議・ブロック協議会長合同会議 （正副会長、ブロック協議会長 敬称略）

・開催日時 令和6年12月10日（火曜日） 午後1時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室

・会 長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

・協議会長 東部ブロック協議会 橋本龍太郎、南部ブロック協議会 足立 勝
西部ブロック協議会 鈴木孝明、北部ブロック協議会 金子展明

【審議事項・審議結果】

- ① 国土交通大臣表彰推薦候補者等について
② 令和7年交通遺児募金額（案）について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和6年度 物流セミナーの開催について
② さいたまトラックファミリーフェア2024の開催報告について
③ 社団法人認可50周年記念誌について
④ 社団法人認可50周年記念 海外事情視察「アジアにおける流通・物流視察研修2024」について
⑤ 行事予定表について
⑥ 「自動車運送業分野」特定技能1号評価試験を開始します
国土交通省 Press Release
⑦ 「交通政策審議会 交通体系分科会 物流部会・産業構造審議会 商務流通情報分科会 流通小委員会・食料・農業・農村政策審議会 食料産業部会 物流小委員会合同会議」の取りまとめを公表 国土交通省 Press Release
⑧ 埼玉県警察本部長の交代について
⑨ 各ブロック協議会の活動状況報告等について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第8回 正副会長会議 （正副会長 敬称略）

・開催日時 令和7年1月16日（木曜日） 午後2時30分

- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町 2－5－1
ロイヤルパインズホテル浦和 2階「こぶし」
- ・会長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【審議事項・審議結果】

- ① 役員改選に関する今後のスケジュールについて
 - ア. 令和7年・8年 理事・幹事・評議員就任数算定基準（案）について
 - イ. 常設委員会別委員就任数（案）について
- ② 会員事業者の戸田市議会議員選挙出馬に対する対応について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和7年 新年賀詞交歓会及び令和6年度 陸運関係表彰受賞者合同祝賀会の運営要領について
- ② 令和6年 安全性優良事業所の認定について
上記について、異議なく承認された。

○ 令和6年度 第9回 正副会長会議（正副会長 敬称略）

- ・開催日時 令和7年2月19日（水曜日） 午前10時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・会長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【審議事項・審議結果】

- ① 令和7年度 事業計画（案）及び予算（案）について
 - ア. 総務委員会（総務部）事業計画（案）及び予算（案）について
 - イ. 経営支援委員会（経理部）事業計画（案）及び予算（案）について
 - ウ. 労務対策委員会（業務部）事業計画（案）及び予算（案）について
 - エ. 労働災害防止推進委員会（陸災防 埼玉県支部）事業計画（案）及び予算（案）について
 - オ. 交通対策委員会（交通安全部）事業計画（案）及び予算（案）について
 - カ. 適正化事業推進委員会（適正化事業部）事業計画（案）及び予算（案）について
 - キ. 環境対策委員会（環境防災部）事業計画（案）及び予算（案）について
 - ク. 災害対策・施設運営委員会（環境防災部・総合教育センター）事業計画（案）及び予算（案）について
 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 行事予定表について
上記について、異議なく承認された。

○ 令和6年度 第10回 正副会長会議（正副会長 敬称略）

- ・開催日時 令和7年3月11日（火曜日） 午後0時30分

- ・開催場所 埼玉県さいたま市中央区新都心 2－2
ホテルブリランテ武蔵野 6階「藤」
- ・会 長 瀬山 豪 副会長 永井保之、遠藤長俊、川島 満、遠藤 光

【審議事項・審議結果】

- ① 令和7年度 事業計画（案）について
 - ② 令和7年度 一般会計及び交付金特別会計収支予算（案）について
 - ③ 役員報酬の増額について
 - ④ 理事及び監事選任規程の一部改正について
 - ⑤ 定款の一部改正（通常総会決議議案）について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和7年度 埼玉県への施策並びに予算編成に対する要望への自由民主党・公明党からの回答について
 - ② 令和6年度 物流セミナーの運営要領について
 - ③ 埼玉県トラック協会 職員人事異動等について
- 上記について、異議なく承認された。

（４）委員会の開催状況

◆ 総務委員会

○ 令和6年度 第1回 総務委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年4月25日（木曜日）午後2時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 栗屋慎治 副委員長 宮岡耕治
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 社団法人認可50周年記念式典・祝賀会等について
 - ② 社団法人認可50周年記念 海外事情視察（仮称）について
 - ③ 若手経営者・後継者向け（U40）勉強会・交流事業について
 - ④ 第18回 支部対抗親睦チャリティゴルフコンペについて
- 上記について、異議なく承認された。

○ 令和6年度 第2回 総務委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年7月30日（火曜日）午前10時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 栗屋慎治 副委員長 宮岡耕治
- ・委員数 13名

【審議事項・審議結果】

- ① マネジメントアカデミー2024について
- ② 社団法人認可50周年記念誌（案）について

③ 社団法人認可50周年記念 海外事情視察「アジアにおける流通・物流視察研修2024」について

④ 第18回 支部対抗親睦チャリティゴルフコンペについて
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① 埼玉県トラック協会 入退会状況の報告について

② 次回 総務委員会開催時期及び内容について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第3回 総務委員会（正副委員長 敬称略）

・開催日時 令和6年12月4日（水曜日）午後1時30分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室

・委員長 栗屋慎治 副委員長 宮岡耕治

・委員数 13名

【審議事項・審議結果】

① 令和6年度 事業進捗状況について

ア. マネジメントアカデミー2024について

イ. 社団法人認可50周年記念誌について

ウ. 社団法人認可50周年事業「アジアにおける流通・物流視察研修2024」について

エ. 第18回 支部対抗親睦チャリティゴルフコンペについて

オ. 埼玉県トラック協会 ホームページリニューアルについて

② 令和7年度 事業計画（案）について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① 埼玉県トラック協会 入退会の報告について

② 次回 総務委員会開催時期及び内容について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第4回 総務委員会（正副委員長 敬称略）

・開催日時 令和7年2月4日（火曜日）午後3時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室

・委員長 栗屋慎治 副委員長 宮岡耕治

・委員数 13名

【審議事項・審議結果】

① 令和6年度 事業実施状況及び予算執行状況について

② 令和7年度 事業計画（案）及び予算（案）について
上記について、異議なく承認された。

◆ 労務対策委員会

○ 令和6年度 第1回 労務対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年9月5日（木曜日） 午後4時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市中央区新都心3-2
ザ・マークグランドホテル 4階「ザ・マークルーム」
- ・委員長 清水英次 副委員長 荒川優二
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 労務対策委員会と交運労協との意見交換会運営要領（案）について
- ② 交運労協からの要請書・交通運輸政策要望に対する回答（案）について
上記について、異議なく承認された。

○ 令和6年度 第2回 労務対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年12月6日（金曜日） 午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 清水英次 副委員長 荒川優二
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 事業の進捗状況について
- ② 令和7年度 事業計画（案）について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① eナスバについて
上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第3回 労務対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和7年2月6日（木曜日） 午前11時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 清水英次 副委員長 荒川優二
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 事業実施状況及び予算執行状況について
- ② 令和7年度 事業計画（案）並びに予算（案）について
上記について、異議なく承認された。

◆ 交通対策委員会

○ 令和6年度 第1回 交通対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年4月25日（木曜日） 午前10時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室

・委員長 橋本龍太郎 副委員長 山田健二

・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 交通安全フェア（仮称）開催に向けた検討について
- ② NACK5とのコラボ企画（案）について
- ③ 交通安全大会の開催（案）について
- ④ 一般財団法人埼玉県交通安全協会に係る交通栄誉賞「緑十字銅賞」及び警察本部長・県交通安全協会長連名表彰受賞候補者の推薦（案）について
- ⑤ 令和7年 新入学児童防犯ブザー寄贈に係る事業者の選定（案）について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 「第4回 交通安全川柳コンテスト」の開催について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第2回 交通対策委員会（正副委員長 敬称略）

・開催日時 令和6年6月5日（水曜日） 午前10時30分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室

・委員長 橋本龍太郎 副委員長 山田健二

・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① NACK5とのコラボ企画に係る継続検討（案）について
- ② 交通安全フェア（仮称）開催に向けた継続検討について
- ③ 埼玉県交通安全対策協議会に係る交通安全功労者等表彰の推薦（案）について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① トラック運送事業における総合安全プラン2025進捗中間報告について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第3回 交通対策委員会（正副委員長 敬称略）

・開催日時 令和6年8月7日（水曜日） 午前10時00分

・開催場所 埼玉県深谷市黒田2021-1
総合教育センター 1階多目的ホール

・委員長 橋本龍太郎 副委員長 山田健二

・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① フェア開催に向けた進捗状況と協議事案について
- ② 飲酒運転根絶に向けた取り組み対応（案）について

- ③ 交通安全大会の運営要領（案）について
- ④ 埼玉県交通安全対策協議会に係る交通安全功労者等表彰の推薦（案）について
- ⑤ 令和7年度 新入学児童防犯ブザーに係る本体・パッケージデザイン（案）について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 貨物自動車運送事業者に対する行政処分の強化について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第4回 交通対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年10月1日（火曜日）午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 橋本龍太郎 副委員長 山田健二
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① さいたまトラックファミリーフェア2024開催に係る進捗状況と協議事項について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 交通安全大会のアンケート結果について
- ② トラックドライバー・コンテスト実科競技練習会のアンケート結果について
- ③ 埼玉県交通安全対策協議会に係る交通安全功労団体の支部推薦について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第5回 交通対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年12月2日（月曜日）午前10時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 橋本龍太郎 副委員長 山田健二
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和7年度 交通安全大使の選任（案）について
- ② 令和7年度 新規事業（案）について
- ③ NACK5「FUNKY FRIDAY」とのコラボ企画の継続是非について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和6年度 埼ト協安全運転コンクール・埼玉県高速道路交通安全協議会関係
合同表彰式の日程について
- ② 深谷テラスパークからの協賛依頼について
- ③ 全国トラックドライバー・コンテスト結果について

- ④ さいたまトラックファミリーフェア2024の開催報告について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第6回 交通対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和7年2月6日（木曜日） 午後1時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 橋本龍太郎 副委員長 山田健二
- ・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 事業報告について
- ② 令和7年度 新規事業（案）及び予算（案）について
- ③ 埼玉スタジアム2002に設置されている協会PR看板の契約継続の可否について
- ④ 令和7年度 安全運転コンクールの実施（案）について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和6年度 埼ト協安全運転コンクール・埼玉県高速道路交通安全協議会合同表彰式運営要領について
- ② 交通安全功労者等の表彰者決定について
上記について、異議なく了承された。

◆ 環境対策委員会

○ 令和6年度 第1回 環境対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年6月19日（水曜日） 午前11時00分
- ・開催場所 埼玉県深谷市黒田2021-1
総合教育センター 1階多目的ホール
- ・委員長 鈴木孝明 副委員長 池永和義
- ・委員数 15名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 環境対策委員会の視察について
- ② 令和5年度「埼玉県トラックの森づくり」実績報告及び令和6年度「埼玉県トラックの森づくり」活動計画書（案）について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和6年度「トラックの森づくり」植樹地視察について
- ② 木育推進園への積み木寄贈について
- ③ 令和6年度「トラックの森づくり」事業（南部ブロック協議会）について
- ④ 令和6年度 ゴミのポイ捨て防止に関する携帯簡易トイレ及びステッカーの配布について
- ⑤ 第75回 全国植樹祭埼玉2025への協賛について

- ⑥ 令和５年度「トラックの森づくり」事業植樹贈呈式の報告について
 - ⑦ 令和５年度 環境セミナーの報告について
- 上記について、異議なく了承された。

○ 令和６年度 第２回 環境対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和６年８月21日（水曜日） 午前11時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町１丁目299番地３
トラック総合会館 ５階中会議室
- ・委員長 鈴木孝明 副委員長 池永和義
- ・委員数 15名

【報告事項・報告結果】

- ① 令和６年度「トラックの森づくり」植樹地視察概要について
 - ② ゴミのポイ捨て防止（黄金のペットボトル対策）事業について
- 上記について、異議なく了承された。

○ 令和６年度 第３回 環境対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和６年10月16日（水曜日） 午後２時00分
- ・開催場所 埼玉県深谷市黒田2091－１
総合教育センター １階多目的ホール
- ・委員長 鈴木孝明 副委員長 池永和義
- ・委員数 15名

【審議事項・審議結果】

- ① 埼玉県トラック協会 南部ブロック協議会に係る「トラックの森づくり」事業計画書（案）について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① いすゞ自動車藤沢工場の視察予定について
 - ② ゴミのポイ捨て防止に係る携帯簡易トイレ及びステッカーの配布報告について
- 上記について、異議なく了承された。

○ 令和６年度 第４回 環境対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和６年12月11日（水曜日） 午前10時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町１丁目299番地３
トラック総合会館 ５階中会議室
- ・委員長 鈴木孝明 副委員長 池永和義
- ・委員数 15名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和６年度 環境対策委員会事業進捗状況について
 - ② 既存証明設備のLED化促進助成金の創設（案）について
 - ③ 令和６年度 環境講演会の開催（案）について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和6年度「トラックの森づくり」事業植樹地視察の報告について
 - ② 木育推進園への積み木寄贈式の報告について
 - ③ いすゞ自動車藤沢工場の視察について
- 上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第5回 環境対策委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和7年2月4日（火曜日） 午前10時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 鈴木孝明 副委員長 池永和義
- ・委員数 15名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 環境対策委員会事業進捗状況について
 - ② 令和7年度 環境対策委員会事業計画（案）及び予算（案）について
 - ③ 既存証明設備 LED 化更新工事助成金の要綱（案）について
 - ④ 埼玉県森林（もり）づくり協定の更新（案）について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① いすゞ自動車藤沢工場の視察について
 - ② 令和6年度 環境講演会の開催報告について
- 上記について、異議なく了承された。

◆ 災害対策・施設運営委員会（正副委員長 敬称略）

○ 令和6年度 第1回 災害対策・施設運営委員会

- ・開催日時 令和6年6月19日（水曜日） 午前9時30分
- ・開催場所 埼玉県深谷市黒田2091-1
総合教育センター 1階多目的ホール
- ・委員長 織田 豊 副委員長 岩崎克美
- ・委員数 15名

【審議事項・審議結果】

- ① 総合教育センターの外壁タイル打診修繕工事について
- ② 令和6年度 災害対策・施設運営委員会の視察について
- ③ 防災セミナーの開催（案）について
- ④ BCP（事業継続計画）策定入門セミナーの開催（案）について
- ⑤ 瀬山会長と大野知事の対談（案）について
- ⑥ 災害時の緊急支援物資輸送に関するアンケート（案）について
- ⑦ 令和6年度 埼玉県特別機動援助隊（埼玉 SMART 構成機関）への車両贈呈について

上記について、第1号議案は修繕費用の確認を行い、次回委員会で再検討することとなった。その他については異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和5年度 埼玉県特別機動援助隊（埼玉 SMART 構成機関）への車両贈呈式の報告について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第2回 災害対策・施設運営委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年8月21日（水曜日） 午後0時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・委員長 織田 豊 副委員長 岩崎克美
- ・委員数 15名

【審議事項・審議結果】

- ① 総合教育センターの外壁タイル打診修繕工事について

上記について、各社の見積書を揃えた上で、次回委員会で再検討することとなった。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和6年度 災害対策・施設運営委員会の視察概要について
- ② 令和6年 能登半島地震における支援物資輸送活動の会報掲載について
- ③ BCP（事業継続計画）策定入門セミナーの報告について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第3回 災害対策・施設運営委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年10月16日（水曜日） 午後2時00分
- ・開催場所 埼玉県深谷市黒田2091-1
総合教育センター 1階多目的ホール
- ・委員長 織田 豊 副委員長 岩崎克美
- ・委員数 15名

【審議事項・審議結果】

- ① 総合教育センターの外壁タイル打診修繕工事について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 能登半島地震における支援物資輸送に関する視察予定について
- ② 災害時の支援物資輸送に関するアンケート結果概要について
- ③ 防災セミナー開催の報告について
- ④ 「災害物流専門家」研修開催状況について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第4回 災害対策・施設運営委員会（正副委員長 敬称略）

- ・開催日時 令和6年12月11日（水曜日） 午前11時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室

・委員 長 織田 豊 副委員長 岩崎克美

・委員 数 15名

【審議事項・審議結果】

① 令和6年度 災害対策・施設運営委員会 事業進捗状況について

② 委員会の視察について

③ 総合教育センターの水銀灯改修について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① 各支部と市町村による地域内輸送拠点の現場確認について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第5回 災害対策・施設運営委員会 （正副委員長 敬称略）

・開催日時 令和7年2月4日（火曜日） 午前11時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3

トラック総合会館 5階中会議室

・委員 長 織田 豊 副委員長 岩崎克美

・委員 数 15名

【審議事項・審議結果】

① 令和6年度 災害対策・施設運営委員会事業進捗状況について

② 令和7年度 災害対策・施設運営委員会事業計画（案）及び予算（案）について

③ 総合教育センターにおける水銀灯改修工事について

上記について、異議なく承認された。

◆ 経営支援委員会

○ 令和6年度 第1回 経営支援委員会 （正副委員長 敬称略）

・開催日時 令和6年12月4日（水曜日） 午後2時30分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3

トラック総合会館 5階中会議室

・委員 長 森田康士 副委員長 新井宏幸

・委員 数 13名

【審議事項・審議結果】

① 令和6年度 経営支援委員会事業の執行状況について

② 令和7年度 経理部経営支援事業の基本方針について

上記について、異議なく承認された。

○ 令和6年度 第2回 経営支援委員会 （正副委員長 敬称略）

・開催日時 令和7年2月4日（火曜日） 午後4時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3

トラック総合会館 5階中会議室

・委員 長 森田康士 副委員長 新井宏幸

・委員数 13名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 経営支援委員会事業の執行状況について
- ② 令和7年度 経営支援委員会の事業計画（案）及び予算（案）について
上記について、異議なく承認された。

◆ 適正化事業推進委員会

○ 令和6年度 第1回 適正化事業推進委員会（正副委員長 敬称略）

・開催日時 令和6年4月25日（木曜日） 午前11時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室

・委員長 石田幸良 副委員長 井上 浩

・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 適正化事業の事業報告について
上記について、異議なく承認された。

○ 令和6年度 第2回 適正化事業推進委員会（正副委員長 敬称略）

・開催日時 令和6年8月7日（水曜日） 午前10時00分

・開催場所 埼玉県深谷市黒田2091-1
総合教育センター 1階多目的ホール

・委員長 石田幸良 副委員長 井上 浩

・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 適正化事業の進捗状況について
- ② 令和6年度 安全性優良事業所の申請について
- ③ 適正化事業実施機関の機能強化について
上記について、異議なく承認された。

○ 令和6年度 第3回 適正化事業推進委員会（正副委員長 敬称略）

・開催日時 令和6年12月2日（月曜日） 午前11時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室

・委員長 石田幸良 副委員長 井上 浩

・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 物流セミナーの開催等について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和6年度 適正化事業の進捗状況について
- ② 適正化事業調査員（Gメン調査員）の選任及び調査業務内容について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第4回 適正化事業推進委員会（正副委員長 敬称略）

・開催日時 令和7年2月6日（木曜日） 午後3時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3

トラック総合会館 5階中会議室

・委員長 石田幸良 副委員長 井上 浩

・委員数 14名

【審議事項・審議結果】

① 令和6年度 適正化事業推進委員会事業報告について

② 令和7年度 適正化事業推進委員会事業計画（案）及び予算（案）について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① 令和6年度 適正化事業の進捗状況について

② 令和6年度 物流セミナーの開催等について

上記について、異議なく了承された。

◆ 埼玉県貨物自動車運送適正化事業実施機関 評議委員会（委員長 敬称略）

○ 令和6年度 埼玉県貨物自動車運送適正化事業実施機関 評議委員会

・開催日時 令和7年3月14日（金曜日） 午後1時30分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3

トラック総合会館 5階中会議室

・委員長 野尻俊明

・委員数 6名

【審議事項・審議結果】

① 令和6年度 適正化事業の事業報告について

② 令和7年度 適正化事業の事業計画（案）について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① 令和6年度 適正化事業の進捗状況について

② 令和6年度 安全性優良事業所の認定状況について
上記について、異議なく了承された。

（5）部会の開催状況

◆ 青年部会

○ 令和6年度 第1回 役員会（役員 敬称略）

・開催日時 令和6年4月16日（火曜日） 午後1時30分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3

トラック総合会館 5階中会議室

・部会長 石川稔大

副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊

常任幹事 小堀一馬、久米貴士
監 事 野口知司、鈴木真隆
顧 問 古谷隆之

【審議事項・審議結果】

- ① 第12回 通常総会について
- ② 第35回 全日本トラック協会 青年部会 関東ブロック大会（東京都）・第30回 関東トラック協会 青年部会 チャリティゴルフ大会について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 今後の予定について
- ② 社団法人認可50周年記念 海外事情視察調査【仮称】について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第2回 役員会・第1回 幹事会（役員・幹事 敬称略）

・開催日時 令和6年5月8日（水曜日）

役員会：午後2時00分

幹事会：午後4時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室・6階大会議室

・部会長 石川稔大

副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊

常任幹事 小堀一馬、久米貴士

監 事 野口知司、鈴木真隆

幹 事 柿本泰幸、吉田 歩、齋藤清和、坪田一斗、岡崎慶太、土屋寛展、高野隼、阿部竜也、久保真康、折笠莊八、小辻雅也、中村英一、中村寿

【審議事項・審議結果】

- ① 第12回 通常総会について
- ② 第35回 全日本トラック協会 青年部会 関東ブロック大会（東京都）・第30回 関東トラック協会 青年部会 チャリティゴルフ大会について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① ペットボトルキャップの回収事業について
- ② 青年部会入会・会員名簿について
- ③ 今後の予定について
- ④ 社団法人認可50周年記念 海外事情視察調査【仮称】について
上記について、異議なく了承された。

○ 一般社団法人埼玉県トラック協会 青年部会 第12回 通常総会・交流会

・開催日時 令和6年5月24日（金曜日） 午後4時00分

- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町 1 丁目299番地 3
トラック総合会館 6 階大会議室

- ・出席者数 議決権数 21名 出席者数 20名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和 5 年度 事業報告及び収支決算承認について
- ② 幹事の選任について
- ③ 令和 6 年度 事業計画（案）及び収支予算（案）承認について
- ④ 規約・規程の改正について

上記について、異議なく承認された。

- ・交流会 埼玉県さいたま市中央区新都心 2－2
ホテルブリランテ武蔵野 6 階 藤
- ・参加者数 交流会19名

○ 令和 6 年度 第 3 回 役員会（役員 敬称略）

- ・開催日時 令和 6 年 6 月 3 日（月曜日） 午後 3 時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町 1 丁目299番地 3
トラック総合会館 5 階中会議室

- ・部会長 石川稔大
副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
常任幹事 小堀一馬、久米貴士
監 事 野口知司、鈴木真隆
顧問 古谷隆之

【審議事項・審議結果】

- ① 第12回 通常総会の運営について
- ② 関東トラック協会 青年部会 第 2 回 常任幹事会・第32期 通常総会について
- ③ 第35回 全日本トラック協会 青年部会 関東ブロック大会（東京都）・第30回
関東トラック協会 青年部会 チャリティゴルフ大会について
- ④ 関東トラック協会 青年部会 令和 6 年度研修見学会について
- ⑤ 令和 6 年度 青年部会 各事業について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 今後の予定について
- ② 青年部会年会費について
- ③ アジアにおける流通・物流視察研修2024について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和 6 年度 第 4 回 役員会・第 2 回 幹事会（役員・幹事 敬称略）

- ・開催日時 令和 6 年 7 月26日（金曜日）
役員会：午後 2 時00分
幹事会：午後 4 時00分

- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室・6階大会議室
- ・部会長 石川稔大
- 副部長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
- 常任幹事 小堀一馬、久米貴士
- 監 事 野口知司、鈴木真隆
- 幹 事 柿本泰幸、吉田 歩、齋藤清和、坪田一斗、岡崎慶太、土屋寛展、高野隼、阿部竜也、久保真康、折笠莊八、小辻雅也、中村英一、中村寿

【審議事項・審議結果】

- ① 事業報告及び予算執行状況について
 - ② 令和6年度 県青年部会各事業について
 - ③ 県青年部会 入会について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 全ト協青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰実施について
 - ② 今後の予定について
 - ③ 暑気払いについて
 - ④ アジアにおける流通・物流視察研修2024について
- 上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第5回 役員会（役員 敬称略）

- ・開催日時 令和6年8月7日（水曜日）午後3時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・部会長 石川稔大
- 副部長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
- 常任幹事 小堀一馬、久米貴士
- 監 事 野口知司、鈴木真隆
- 顧問 古谷隆之

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 青年部会予算執行状況について
 - ② 令和6年度 青年部会各事業について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 今後の予定について
 - ② アジアにおける流通・物流視察研修2024について
- 上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第6回 役員会・第3回 幹事会（役員・幹事 敬称略）

- ・開催日時 令和6年9月24日（火曜日）

役員会：午後 2 時00分

幹事会：午後 4 時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町 1 丁目299番地 3
トラック総合会館 5 階中会議室・ 6 階大会議室

・部 会 長 石川稔大

副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊

常任幹事 小堀一馬、久米貴士

監 事 野口知司、鈴木真隆

幹 事 柿本泰幸、吉田 歩、齋藤清和、坪田一斗、岡崎慶太、土屋寛展、高野隼、阿部竜也、久保真康、折笠莊八、小辻雅也、中村英一、中村寿

【審議事項・審議結果】

- ① 令和 6 年度 青年部会事業報告及び予算執行状況について
- ② 東部ブロック・北部ブロック合同担当事業について
- ③ 関東トラック協会 青年部会 令和 6 年度研修見学会について
- ④ さいたまトラックファミリーフェア2024について
- ⑤ 南部ブロック・西部ブロック合同担当事業について
- ⑥ 令和 7 年 新春研修交流会について
- ⑦ 青年部会の入会について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① アジアにおける流通・物流視察研修2024について
- ② 今後の予定について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和 6 年度 青年部会 第 7 回 役員会 （役員 敬称略）

・開催日時 令和 6 年10月 8 日（火曜日） 午後 4 時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町 1 丁目299番地 3
トラック総合会館 5 階中会議室

・部 会 長 石川稔大

副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊

常任幹事 小堀一馬、久米貴士

監 事 野口知司、鈴木真隆

顧 問 古谷隆之

【審議事項・審議結果】

- ① 令和 6 年度 青年部会 事業報告及び予算執行状況について
- ② 東部ブロック・北部ブロック合同担当事業について
- ③ 関東トラック協会 青年部会 令和 6 年度研修見学会について
- ④ さいたまトラックファミリーフェア2024について
- ⑤ 南部ブロック・西部ブロック合同担当事業について
- ⑥ 令和 7 年 新春研修交流会について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 今後の予定について
- ② アジアにおける流通・物流視察研修2024について
上記について、異議なく了承された。

○ 青年部会 チャリティゴルフ交流会

- ・開催日時 令和6年10月12日（土曜日） 午前9時52分
- ・開催場所 埼玉県比企郡小川町青山2100
アドニス小川カントリークラブ
- ・参加者 39名
- ・交流会 埼玉県川越市新富町1丁目9-1
川越温泉湯遊ランド・ホテル三光
- ・参加者 34名

○ 令和6年度 第8回 役員会・第4回 幹事会（役員・幹事 敬称略）

- ・開催日時 令和6年11月14日（木曜日）
役員会：午後2時00分
幹事会：午後4時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室・6階大会議室
- ・部会長 石川稔大
副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
常任幹事 小堀一馬、久米貴士
監 事 野口知司、鈴木真隆
幹 事 柿本泰幸、吉田 歩、齋藤清和、坪田一斗、岡崎慶太、土屋寛展、高野隼、阿部竜也、久保真康、折笠莊八、小辻雅也、中村英一、中村寿

【審議事項・審議結果】

- ① アジアにおける流通・物流視察研修2024について
- ② 令和6年度 青年部会 事業報告及び予算執行状況について
- ③ さいたまトラックファミリーフェア2024について
- ④ 南部ブロック・西部ブロック合同担当事業について
- ⑤ 令和7年 新春研修交流会について
- ⑥ 青年部会の入会について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 今後の予定について
上記について、異議なく了承された。

○ 令和 6 年度 社会貢献活動

- ・実施日時 令和 6 年11月23日（土曜日） 午前10時00分
- ・実施場所 埼玉県深谷市黒田2091－1
総合教育センター
- ・参加者数 10名
- ・実施内容 埼玉県トラック協会主催「さいたまトラックファミリーフェア2024」に青年部会として飲料販売・駄菓子つかみ取りの出店をした。
売上金60,500円を全日本トラック協会青年部会が実施している災害対策義援金と車両寄贈寄付金についての活動へ全額寄付した。

○ 令和 6 年度 第 9 回 役員会（役員 敬称略）

- ・開催日時 令和 6 年12月 7 日（月曜日） 午後 1 時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区大門町 2－118 大宮門街 4－8 F
RaiBoC Hall（市民会館おおみや） 集会室 1
- ・部 会 長 石川稔大
副部長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
常任幹事 小堀一馬、久米貴士
監 事 野口知司、鈴木真隆

【審議事項・審議結果】

- ① 令和 6 年度 青年部会 事業報告及び予算執行状況について
 - ② 南部ブロック・西部ブロック合同担当事業について
 - ③ 令和 7 年 新春研修交流会について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 東京都トラック協会 青年部会 チャリティゴルフ大会について
 - ② 今後の予定について
- 上記について、異議なく了承された。

○ 実利につながる勉強会・交流会

- ・開催日時 令和 6 年12月 7 日（土曜日）
勉強会：午後 4 時00分
交流会：午後 6 時00分
- ・開催場所 勉強会：埼玉県さいたま市大宮区大門町 2 丁目118
RaiBoC Hall（市民会館おおみや） 集会室 1
交流会：埼玉県さいたま市大宮区宮町 1 丁目 5 大宮銀座ビル B 1
BUON VIAGGIO
- ・参 加 者 54名
- ・講演内容 演目：「採用活動における若手×経験者が集まりやすい魅力的な会社のつくり方」
講師：株式会社オーサムエージェント 竹村守生様

○ 令和6年度 第10回 役員会・第5回 幹事会 （役員・幹事 敬称略）

・開催日時 令和7年1月24日（金曜日）

役員会：午後2時00分

幹事会：午後4時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室・6階大会議室

・部会長 石川稔大

副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊

常任幹事 小堀一馬、久米貴士

監 事 野口知司、鈴木真隆

幹 事 柿本泰幸、吉田 歩、齋藤清和、坪田一斗、岡崎慶太、土屋寛展、高野隼、阿部竜也、久保真康、折笠莊八、小辻雅也、中村英一、中村寿

【審議事項・審議結果】

① 令和6年度 青年部会 事業報告及び予算執行状況について

② 令和7年 新春研修交流会について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① 公益社団法人全日本トラック協会 青年部会 全国大会について

② 第13回 通常総会について

③ 今後の予定について

④ 令和7年 新年会の開催について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第11回 役員会 （役員 敬称略）

・開催日時 令和7年2月8日（土曜日） 午後3時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 4階「ロイヤルクラウン」

・部会長 石川稔大

副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊

常任幹事 小堀一馬、久米貴士

監 事 野口知司、鈴木真隆

【審議事項・審議結果】

① 令和7年 新春研修会の運営について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

① 第13回 通常総会について

② 今後の予定について

上記について、異議なく了承された。

○ 新春研修交流会

- ・開催日時 令和7年2月8日（土曜日）
勉強会：午後4時00分
交流会：午後6時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2丁目5-1
ロイヤルパインズホテル浦和
- ・参加者 120名
- ・講演内容 演目：「刑事力（でかりよく）コミュニケーション小さな気づきを見
つける習慣づくり」
講師：佐々木成三 様

○ 令和6年度 第12回 役員会・第6回 幹事会（役員・幹事 敬称略）

- ・開催日時 令和7年3月24日（月曜日）
役員会：午後2時00分
幹事会：午後4時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室・6階大会議室
- ・部会長 石川稔大
副部会長 青木祐樹、鶴岡賢一郎、野村 亨、倉林 豊
常任幹事 小堀一馬、久米貴士
監 事 野口知司、鈴木真隆
幹 事 柿本泰幸、吉田 歩、齋藤清和、坪田一斗、岡崎慶太、土屋寛展、高
野隼、阿部竜也、久保真康、折笠莊八、小辻雅也、中村英一、中村
寿

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 事業報告及び予算執行状況について
- ② 第13回 通常総会について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 第36回 全ト協青年部会関東ブロック大会（栃木）・第31回 関ト協青年部会
チャリティゴルフ大会について
- ② 今後の予定について
上記について、異議なく了承された。

◆ 重量部会

○ 令和6年度 第1回 役員会（役員 敬称略）

- ・開催日時 令和6年4月8日（月曜日） 午前10時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・部会長 野口靖雄 副部会長 大石 登、新井雅史
- ・幹 事 添野和良、古屋 武、石川 繁、鶴岡賢一郎、戸谷幸雄、小川貴之、

江口健太

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業報告及び収支報告について
- ② 令和6年度 事業計画（案）及び予算（案）について
- ③ 通常総会の開催について

上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 令和5年度「高さ指定道路」及び「重さ指定道路」の指定に関する要望の結果について
- ② 全日本トラック協会 重量部会 被表彰者の推薦について
- ③ 今後の予定について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 第2回 役員会（役員 敬称略）

- ・開催日時 令和6年6月14日（金曜日） 午後3時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区仲町1-123
ベルヴィ大宮サンパレス / GLANZ 5階ダイヤリー
- ・部会長 野口靖雄 副部会長 大石 登、新井雅史
- ・幹事 添野和良、古屋 武、石川 繁、鶴岡賢一郎、戸谷幸雄、小川貴之、
江口健太

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 重量部会通常総会の運営要領について
- ② 令和6年度 配車・営業担当者交流会について

上記について、異議なく承認された。

【審議事項・審議結果】

- ① 令和6年度 迅速化（トラック）ワーキンググループ質問要望表について
- ② 関東・甲信越重量部会 通常総会について
- ③ 今後の予定について

上記について、異議なく了承された。

○ 令和6年度 通常総会

- ・開催日時 令和6年6月14日（金曜日） 午後4時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区仲町1-123
ベルヴィ大宮サンパレス / GLANZ

- ・出席者数 議決権数 29名 出席者数 27名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業報告並びに収支決算承認の件
- ② 令和6年度 事業計画（案）並びに収支予算（案）承認の件

上記について、異議なく了承された。

- ・研修会 演目：「健康起因による事故撲滅を目指して」

講師：一般社団法人運転従事者脳MRI健診支援機構 野口一郎様

○ 配車・営業担当者交流会

- ・開催日時 令和6年8月9日（金曜日） 午後5時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区仲町1-123
ベルヴィ大宮サンパレス / GLANZ
- ・参加者数 16名
- ・研修会 演目：「適正化事業における巡回指導の概要」
講師：埼玉県貨物自動車運送適正化事業実施機関 石川太一郎様

○ 令和6年度 第3回 役員会（役員 敬称略）

- ・開催日時 令和6年11月19日（火曜日） 午前10時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
- ・部会長 野口靖雄 副部会長 大石 登、新井雅史
- ・幹事 添野和良、古屋 武、石川 繁、鶴岡賢一郎、戸谷幸雄、小川貴之、
江口健太

【審議事項・審議結果】

- ① 令和7年 新春研修会の開催について
 - ② 令和7年度 重量部会 通常総会について
 - ③ 重量部会 会則変更（案）について
- 上記について、異議なく承認された。

○ 令和6年度 第4回 役員会（役員 敬称略）

- ・開催日時 令和7年2月14日（金曜日） 午後2時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区仲町1-123
ベルヴィ大宮サンパレス / GLANZ
- ・部会長 野口靖雄 副部会長 大石 登、新井雅史
- ・幹事 添野和良、古屋 武、石川 繁、鶴岡賢一郎、戸谷幸雄、小川貴之、
江口健太

【審議事項・審議結果】

- ① 令和7年 新春研修会の運営要領について
 - ② 令和7年度 通常総会について
 - ③ 令和7年度 事業計画（案）及び予算（案）について
 - ④ 関東・甲信越重量部会 通常総会について
- 上記について、異議なく承認された。

○ 令和7年 新春研修会

- ・開催日時 令和7年2月14日（金曜日） 午後3時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区仲町1-123
ベルヴィ大宮サンパレス / GLANZ
- ・参加者数 20名

- ・研 修 会 演目：「依存症を予防するための基礎知識」
講師：株式会社ネクストリンク 代表取締役 中村訓秀様

◆ 路線部会

- 令和6年度 第1回 役員会（役員 敬称略）
 - ・開催日時 令和6年4月24日（水曜日） 午前10時30分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 5階中会議室
 - ・部 会 長 柿沼和光 副部会長 香田隆治
 - ・東部ブロック ブロック長 宗形幸寿 副ブロック長 栗林裕司
 - ・南部ブロック ブロック長 香田隆治 副ブロック長 片山慈章
 - ・西部ブロック ブロック長 脇野知己 副ブロック長 齋藤達矢
 - ・北部ブロック ブロック長 高木秀樹 副ブロック長 阿部克彦

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業報告及び収支決算の承認について
 - ② 令和6年度 事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - ③ 通常総会の開催要領について
- 上記について、異議なく承認された。

- 令和6年度 通常総会
 - ・開催日時 令和6年7月9日（月曜日） 午後3時00分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 6階大会議室
 - ・参加者数 議決権数53名 出席者数42名
- 【審議事項・審議結果】
- ① 令和5年度 事業報告並びに収支決算承認の件
 - ② 令和6年度 事業計画（案）並びに収支予算（案）承認の件
 - ③ 役員の一部改選の件
- 上記について、異議なく承認された。

- ・研 修 会 演目：「トレーラ輸送の効率化について」
講師：一般社団法人日本自動車車体工業会
トレーラ部会 業務委員会 福西進一様

- 令和6年度 第2回 役員会（役員 敬称略）
 - ・開催日時 令和7年2月27日（木曜日） 午後2時50分
 - ・開催場所 埼玉県さいたま市中央区新都心2-2
ホテルブリランテ武蔵野 5階コスモス
 - ・部 会 長 宮下裕太 副部会長 青柳茂雄
 - ・東部ブロック ブロック長 宗形幸寿 副ブロック長 小泉文彦
 - ・南部ブロック ブロック長 青柳茂雄 副ブロック長 片山慈章
 - ・西部ブロック ブロック長 川本拓也 副ブロック長 杉崎 誠

・北部ブロック ブロック長 高木秀樹 副ブロック長 阿部克彦

【審議事項・審議結果】

- ① 令和7年度 事業計画（案）について
- ② 役員の変更について
- ③ 路線部会 会則の改定について
- ④ 令和7年 新春研修会の運営要領について
- ⑤ 令和7年度 第1回役員会の開催について

上記について、異議なく承認された。

○ 令和7年 新春研修会

- ・開催日時 令和7年2月27日（木曜日） 午後3時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市中央区新都心2-2
ホテルブリランテ武蔵野 5階フリースタイル
- ・参加者数 19名
- ・研修会 演目：「空き室等への不正配送被害防止について」
講師：埼玉県警察本部 刑事部組織犯罪対策局
組織犯罪対策第二課 外国人安全対策係 小林和絵様
演目：「居眠り運転防止！睡眠の質改善セミナー」
講師：株式会社 Recovery Advikser 代表取締役 福田英宏様

◆ 海上コンテナ部会

○ 令和6年度 第1回 役員会（役員 敬称略）

- ・開催日時 令和6年4月18日（木曜日） 午後4時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 2階「こぶし」
- ・部会長 穂山正明 副部会長 齋藤増男、宮地 宙、小笠原龍美、古越 誠
- ・幹事 和田拓也、奥澤 崇、小山武彦
- ・監事 小澤常泰

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 海上コンテナ部会 事業報告及び収支報告について
 - ② 令和6年度 海上コンテナ部会 事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - ③ 第14期 通常総会の開催について
 - ④ 役員の改選について
 - ⑤ 第66回 全日本トラック協会 海上コンテナ部会 通常総会の開催について
- 上記について、異議なく承認された。

【報告事項】

- ① 関東トラック協会海上コンテナ部会 第24回東京港待機時間調査へのご協力のお願いについて
- 上記について、異議なく了承された。

○ 第14期 通常総会

- ・開催日時 令和6年6月6日（木曜日） 午後4時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 2階「さくらそう・ふじ」
- ・参加者数 議決権数 28名 出席者数 28名

【審議事項・審議結果】

- ① 令和5年度 事業報告並びに収支決算承認の件
- ② 令和6年度 事業計画（案）並びに収支予算（案）承認の件
- ③ 役員の改選について
上記について、異議なく承認された。

○ 令和6年度 夏季意見交歓会

- ・開催日時 令和6年9月27日（金曜日） 午後5時00分
- ・開催場所 埼玉県川越市松江町1丁目18-10
川越 いちのや本店

【審議事項・審議結果】

- ① 東京都トラック協会海上コンテナ専門部会と関東運輸局（トラックGメン）との意見交換会について
- ② 関東トラック協会海上コンテナ部会「特殊車両通行許可制度及び基準河に関する研修会」の開催について
- ③ 東京港でCONPASを活用したコンテナ搬出入予約制事業について
上記について、異議なく承認された。

- ・参加者数 9名

○ 令和6年度 年末意見交歓会

- ・開催日時 令和6年12月12日（木曜日） 午後5時30分
- ・開催場所 埼玉県春日部市中央1丁目9-17 鶴屋第3ビル1階
酔香園

【審議事項・審議結果】

- ① 令和7年 新春研修会の開催について
上記について、異議なく承認された。

- ・参加者数 9名

○ 令和6年度 第2回 役員会（役員 敬称略）

- ・開催日時 令和7年1月23日（木曜日） 午後2時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町2丁目173
マロードイン大宮 2階「桂林」
- ・部会長 穂山正明 副部長 齋藤増男、宮地 宙、小笠原龍美、古越 誠
- ・幹事 和田拓也、奥澤 崇、小山武彦
- ・監事 小澤常泰

【審議事項・審議結果】

- ① 令和7年度 事業計画（案）及び令和7年度 第1回役員会並びに通常総会の日程について
- ② 令和7年 新春研修会・懇親会の運営要領について
上記について、異議なく承認された。

【報告事項・報告結果】

- ① 第24回・第25回 東京港待機時間調査について
上記について、異議なく承認された。

○ 令和7年 新春研修会

- ・開催日時 令和7年1月23日（木曜日） 午後3時30分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町2丁目173
マロードイン大宮 2階「南昌」
- ・参加者数 10名
- ・研修会 演目：「事業者を取り巻く環境（災害）と災害に備えたBCPのポイント」
講師：東京海上ディーアール株式会社 主任研究員 長岡研一郎様

4 その他行事

◆ 社団法人認可50周年記念事業

○ 社団法人認可50周年記念式典

- ・開催日時 令和6年6月25日（火曜日） 午後4時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-5-1
ロイヤルパインズホテル浦和 4階「ロイヤルプリンセス」
- ・ご来賓 国土交通省 関東運輸局 局長 勝山 潔様
国土交通省 関東運輸局 自動車交通部 部長 矢吹尚子様
国土交通省 関東運輸局 自動車交通部 次長 栗田英樹様
国土交通省 関東運輸局 貨物課 課長 杉田美千代様
厚生労働省 埼玉労働局 局長 片淵仁文様
厚生労働省 埼玉労働局 労働基準部長 稲葉典行様
関東運輸局 埼玉運輸支局 支局長 團村 聡様
関東運輸局 埼玉運輸支局 次長 堀越千秋様
関東運輸局 埼玉運輸支局 首席運輸企画専門官 坂井貴夫様
埼玉県 知事 大野元裕様
埼玉県 産業労働部 部長 目良 聡様
埼玉県 産業労働部 商業・サービス産業支援課長 小沢きよみ様
埼玉県警察 本部長 鈴木基之様
埼玉県警察本部 交通部長 荻野長武様
埼玉県警察本部 交通部 理事官兼交通総務課長 小林直之様
公益社団法人全日本トラック協会 会長 坂本克己様
公益社団法人全日本トラック協会 理事長 若林陽介様

公益社団法人全日本トラック協会 専務理事 山崎 薫様
 公益社団法人全日本トラック協会 専務理事 松崎宏則様
 関東トラック協会
 一般社団法人東京都トラック協会 会長 浅井 隆様
 一般社団法人東京都トラック協会 専務理事 山崎 正様
 一般社団法人神奈川県トラック協会 会長 吉田修一様
 一般社団法人神奈川県トラック協会 専務理事 永島和弘様
 一般社団法人千葉県トラック協会 会長 池田和彦様
 一般社団法人千葉県トラック協会 専務理事 森 亨様
 一般社団法人茨城県トラック協会 会長 小倉邦義様
 一般社団法人茨城県トラック協会 専務理事 齋藤 隆様
 一般社団法人栃木県トラック協会 会長 石塚安民様
 一般社団法人栃木県トラック協会 専務理事 近藤基了様
 一般社団法人群馬県トラック協会 会長 武井 宏様
 一般社団法人群馬県トラック協会 専務理事 神戸 勇様
 一般社団法人山梨県トラック協会 会長 坂本幸晴様
 一般社団法人東京都トラック協会 専務理事 中村 勇様

○ 社団法人認可50周年記念事業「アジアにおける流通・物流視察研修2024」

- ・実施日 令和7年3月3日（月曜日）～3月7日（金曜日）
- ・実施場所 ベトナム社会主義共和国 ホーチミン市
- ・参加者（順不同・敬称略）

【団 長】 久喜支部 青翔運輸株式会社 古谷隆之

【オブザーバー】 深谷支部 株式会社瀬山通 瀬山 豪

（草加支部）株式会社富士運輸倉庫 渋谷篤史、（草加支部）株式会社パルプ運輸 小澤隆善、（草加支部）エスエス流通倉庫 渋谷修治、
 （越谷支部）吉川自動車運送株式会社 富澤孝一、（久喜支部）トーエイ物流株式会社 大槻正平、（川口支部）今井運輸有限会社 今井雅彦、
 （浦和支部）有限会社百丈梱包運輸 金子泰凜、（戸田蕨支部）株式会社エー・シー・トランスポート 篠田昌孝、（戸田蕨支部）土屋運輸株式会社 土屋寛展、（戸田蕨支部）東洋社物流株式会社 野村健次、
 （大宮支部）株式会社エス・リンク 土田武士、（大宮支部）株式会社ショーモン 岡崎真吾、（鴻巣支部）有限会社木村運送 木村英二、
 （所沢支部）株式会社石川興業運輸 石川稔大、（いるまの支部）株式会社啓和運輸 川島悠生、（いるまの支部）西武通運株式会社 金井亮介、
 （朝霞支部）清水運輸株式会社 清水英二、（熊谷支部）株式会社井上運送 井上 涼、（深谷支部）株式会社瀬山通 瀬山喜貴、
 （深谷支部）北関東陸運株式会社 井田雄、（秩父支部）協同貨物自動車株式会社 浅見禄郎

- ・視察場所 ① 所在地：261 Dien Bien Phu Street, District 3, Ho Chi Minh City
 名 称：在ホーチミン日本国総領事館

- ② 所在地：Le Thuc Hoach st, Phu Tho Hoa Khanh Bac Ward, Tan Phu Dis-strict, HCMC, Vietnam
名 称：TQC INTERNATIONAL (国際人材協力及び貿易株式会社)
- ③ 所在地：Cong vien phan Lo Duong So 16, Quang Trung, uan 12, Ho Chi Minh, Vietnam
名 称：IPM INTERNATIONAL (IPM 国際発展貿易株式会社)
- ④ 所在地：695 Quang Trung Street, Ward8, Go Vap Districk, Ho Chi Minh City,
名 称：ISUZU VIETNAM CO., LTD.
- ⑤ 所在地：Thong Nhat 1 Quarter, Di An Ward, Di An Town
名 称：YAZAKI EDS VIETNAM ,LTD
- ⑥ 所在地：41, Dai Lo Huu Nghi, P.Binh Hoa, TP.Thuan An, Binh Duong, Viet Nam
名 称：BIG ONE VIET NAM CO., LTD (石田運送株式会社)
- ⑦ 所在地：Lot E, Street No.12, Song Than 2 Industrial Zone Di An Town, Binh Duong Province
名 称：MEITO VIETNAM Co., Ltd (名糖運輸株式会社)

◆ 若手経営者・後継者 (U40) 勉強会・交流会

40歳以下で次代を担う若手経営者及び後継者の育成と自社の経営計画を考え、持続可能な未来への経営を創造する勉強会・交流会「マネジメント アカデミー 2024」を5回開催 (毎月1回、1泊2日を含む) し、31名が参加した。

【第1回】

・開催日時 令和6年7月24日 (水曜日) 午後1時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3

トラック総合会館 6階大会議室

・カリキュラム

① オリエンテーション 株式会社NX 総合研究所 赤尾幸彦様

② 開校挨拶 協和興運株式会社 代表取締役社長 栗屋慎治様

【一般社団法人埼玉県トラック協会 総務委員会 委員長】

③ 勉強会の部

ア. 事業継承からの事業戦略と経営方針

講師：トーエイ物流株式会社 代表取締役社長 遠藤長俊様

【一般社団法人埼玉県トラック協会 副会長】

イ. 物流業を取り巻く環境変化と近未来の物流業の対応について

講師：流通経済大学 流通情報学部 教授 大島弘明様

ウ. コンプライアンスに必要な知識

講師：厚生労働省 埼玉労働局 地方労働基準監察監督官 松本桂一郎様

エ. ディスカッション・演習

④ 交流会の部

【第2回】

- ・開催日時 令和6年8月27日（火曜日）午後1時00分～
28日（水曜日）午後5時00分
- ・開催場所 ① 埼玉県深谷市黒田2091-1 総合教育センター
② 群馬県前橋市荒牧町4-2 群馬大学
研究・産学連携推進機構
次世代モビリティ社会実装研究センター
- ・カリキュラム
8月27日（火）
 - ① 視察研修 群馬大学 研究・産学連携推進機構
次世代モビリティ社会実装研究センター
講師：副センター長 小木津武樹様
 - ② 交流会の部
8月28日（水）
 - ① 運転者教育機関の現状把握（屋外研修）
講師：総合教育センター 所長 小林 肇
教育センター 専任指導員
 - ② 自社の財務状況の見方（貸借対照表・損益計算書の構成等）
 - ア．標準的な運賃の活用方法
 - イ．原価計算の必要性和算出の仕方
 - ウ．ディスカッション・演習講師：株式会社NX 総合研究所 赤尾 幸彦様

【第3回】

- ・開催日時 令和6年9月17日（火曜日）午後1時00分
- ・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 6階大会議室
- ・カリキュラム
 - ① オリエンテーション
 - ② 勉強会の部
 - ア．労務管理の重要性について
講師：株式会社NX 総合研究所 椎名博幸様
 - イ．人材採用の留意点について
講師：株式会社オーサムエージェント 竹村 守生 様
 - ウ．コンプライアンスに必要な知識
講師：関東運輸局 埼玉県運輸支局
首席運輸企画専門官（輸送担当） 坂井 貴夫様
運輸企画専門官（監査担当） 山内 崇弘様
陸運技術専門官（保安担当） 鶴谷 啓様
運輸企画専門官（輸送担当） 喜舎場賢太様
 - エ．事業計画策定の手順の基礎

講師：株式会社 NX 総合研究所 赤尾 幸彦 様
オ. ディスカッション・演習

【第4回】

・開催日時 令和6年10月24日（木曜日） 午後1時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 6階大会議室

・カリキュラム

① オリエンテーション

② 勉強会の部

ア. コンプライアンスに必要な知識

講師：埼玉県警察本部 交通部交通捜査課 指導官 佐藤博之様

イ. 物流 DX について

講師：株式会社 NX 総合研究所 菅 浩一様

ウ. ツール活用事例の紹介①

講師：株式会社タイガー

販売促進部 販売促進課 課長 井上敦士様

首都圏営業本部 営業一課 課長 木村秀幸様

エ. ツール活用事例の紹介②

講師：株式会社アスア コンサルティング事業本部

コンサルティング営業部 責任者 永井和則様

オ. ディスカッション・演習

【第5回】

・開催日時 令和6年11月27日（水曜日） 午後1時00分

・開催場所 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地3
トラック総合会館 6階大会議室

・カリキュラム

① オリエンテーション

② 勉強会の部

ア. 顧客（荷主企業）が求める運送会社のあり方

講師：流通経済研究所特任研究員

（元 味の素 上席理事 物流企画部長）堀尾 仁様

イ. グループワーク

a. 自社の中期計画案（グループ内発表・意見交換）

b. 自社の中期計画案の発表と講評（各グループ代表 計6名）

講評：流通経済大学 流通情報学部 教授 大島弘明様

ウ. 運送会社の勝ち残りのために（仮題）

講師：株式会社 NX 総合研究所 小林知行様

エ. 閉校挨拶 協和興運株式会社 代表取締役社長 栗屋慎治様

【一般社団法人埼玉県トラック協会 総務委員会 委員長】

【修了式】

・開催日時 令和6年11月27日（水曜日）午後5時50分

・開催場所 埼玉県さいたま市中央区新都心3-2

ザ・マークグランドホテル オリエンタルルーム

① 主催者挨拶 永井運輸株式会社 代表取締役 永井保之様

【一般社団法人埼玉県トラック協会 総務委員会 担当副会長】

② 修了証・記念品授与

③ 受講生挨拶

④ 懇親パーティー

4 基金造成事業等

(1) 基金利子の活用状況

① 基金利子活用状況

ア. ポスト新長期資金融資（令和6年度新規分） 27件 314,510,000円

イ. 一般資金融資（令和6年度新規分） 2件 24,300,000円

ウ. 利子補給額 3,733,278円

② 従業員サービスセンター利用状況

施設名	利用件数	利用者数
東部従業員サービスセンター	119件	1,752人
西部従業員サービスセンター	44件	2,924人
合 計	163件	4,676人

③ 他の融資制度に対する助成

ア. 「セーフティネット制度融資に伴う信用保証料助成金」の交付
4件 515,250円

④ 出捐金

全日本トラック協会が全国規模で実施する事業に資するため、交付金の23.0%に相当する事業に対し256,899,650円出捐した。